

県産業廃棄物最終処分場問題 市民アンケート報告集



発行 2020年10月1日

日本共産党日立市議団

小林まみ子 TEL:090-1211-8810
千葉たつお TEL:090-9660-1246

〒319-1225 日立市石名坂町1525-21
TEL:0294-53-8501・Fax:0294-53-8502

日頃より大変お世話になっています。

5月26日、大井川県知事は、諏訪町の日立セメント太平田鉱山跡地を新産業廃棄物最終処分場の候補地としたことを発表しました。

日本共産党日立市議団は、本計画によって日立市に、県内の産業廃棄物が多量に持ち込まれ、市民の生活環境が悪化することが懸念されることで、市民のみなさんのご意見をお伺いするため、「県産業廃棄物最終処分場問題市民アンケート」を実施しました。期限の9月30日までに401通の回答が寄せられました。

ご意見を含むアンケート結果を「報告集」にまとめましたので、お届けします。

寄せられました声は、茨城県や日立市に要望しています。引き続きご協力をよろしくお願いいたします。

なお、今回のアンケートは地元諏訪町と、西成沢町と鮎川町の鮎川沿い地域のみなさま中心にお願いしました。

ご協力いただきました皆様に御礼申し上げます。

2020年10月1日
日本共産党日立市議団

■アンケートの回答結果

- Q1、産業廃棄物最終処分場を、日立市諏訪町に作る事に賛成ですか反対ですか？ …1
- Q2、新産業廃棄物最終処分場整備候補地が諏訪町の日立セメント太平田鉱山跡地に決定したことによる不安は？ …1
- Q3、不安なことやご意見など …2～26
記述されたご意見は、全て原文のまま掲載しました。

■資料

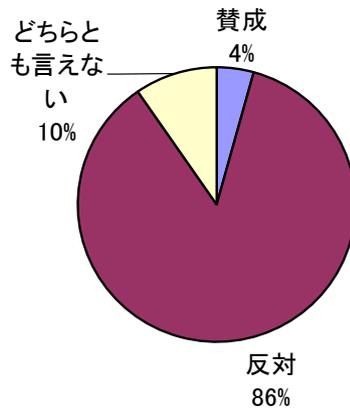
- 産業廃棄物最終処分場アンケートのお願いチラシ …27
- 新産業廃棄物最終処分場整備調査特別委員会の公開の申し入れ …28

産業廃棄物最終処分場問題アンケート結果

※アンケート回答者は401人。設問毎の回答は、複数回答、未回答があり、合計は回答者数と異なります。

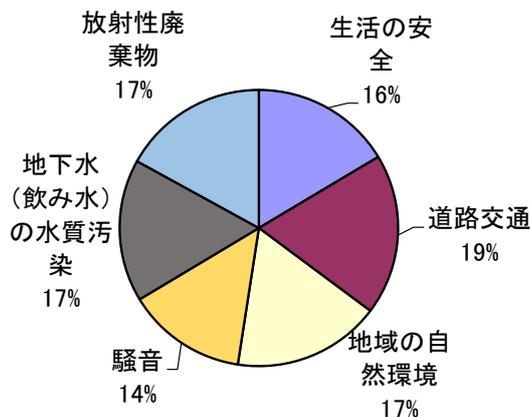
Q1、産業廃棄物最終処分場を、日立市諏訪町に作る事に賛成ですか反対ですか？

A 賛成	17
B 反対	340
C どちらとも言えない	38
合計	395



Q2、新産業廃棄物最終処分場整備候補地が諏訪町の日立セメント太平田鉱山跡地に決定したことによる不安は？(該当するもの全てに○)

A 生活の安全	287
B 道路交通	330
C 地域の自然環境	301
D 騒音	244
E 地下水(飲み水)の水質汚染	292
F 放射性廃棄物	297
合計	1751



**Q3、不安なことやご意見など、ご自由に記入してください。
(〇が記述いただいたご意見の単位です。原文をそのまま掲載しています)**

○通学路の安全確保・道路の渋滞（交通量の増加）・騒音問題 不安

○まず大反対です。参考意見のように産業廃棄処分場は自分たちが出したものは自分たちで処理すべきです。 1、交通量が多くなり道路をいため、廃棄ガスによる環境ハカイ等になります。 2、将来、子供・孫の代まで悪影響をおよびます。 3、放射性廃棄物の捨て場になる。（同感です） 4、市民全体で反対していく事が大事です。

○川のぼりしたり、水あそびをして、たのしめる川がどのように汚染されるのか そして梅林もあり 自然、四季のうつりかわりがたのしめる場所がダンプカーが通り、交通問題がおきる 放射性廃棄物もすてられる 恐ろしい場所になることに反対します。

○市長、市議会は明確に反対の声明を出さないで、このまま県の言いなりになりそうで不安だ。

○地下からの流出はないのか ◎放射性廃棄物・PCB・アスベストは持ち込まれないのか。他に住民の少ないところでできないのか ◎市で良・不の投票したらどうか？作ってからいろいろ変更されそう

○設置する事に関して、良い、メリット・デメリットを開示・説明頂く様、要望します。

○今でも車が多く歩くのに怖いという思いでいます。

施設は必要だと思えます。ただアクセス条件（特に道路環境）の改善が不可欠です。

○日立市に県の産廃処分場は必要ないと思えます。なぜならば必要のない理由が沢山あるので、処分場の候補にする事は絶対反対です!!。

他に残った候補地（城里町、常陸太田市）では必要のない理由はどの位あるのでしょうか？

○梅林通りの近くに住んでいます。子供の通学も梅林通りを歩いています。交通量の増加による安全確保のため、道幅を広げたり、信号を増やしたりしてほしい、特に見通しの悪い場所と諏訪町付近です。

○団地（西田）の前を大型車両が頻繁に通行するようになると思われます。団地の住民は8割以上高齢者です。食料品の購入、散歩等々出かける時に不便になるのではないか?! 又、事故が恐くて外出に支障を来たすようになったりしては老人性うつ、認知症、そして交通事故等、不安材料をあげるとつきません。地域住民が安全に暮らす為にも反対します。

○産業廃棄物の処理責任が自治体にあるということ自治体に処分場を作る義務がないことを初めて知りました。もう仕方ないとあきらめていたのであらためて反対の気持ちになりました。

○直ぐ近くには諏訪小学校がある。小学生の横断は午前、午後どちらもあるのにその時間に梅林通を通る事が理解できない。高速道路から直接の径路をつくる等して街中を通らないようにするべき そもそも事故が起きない、起こさないしかけが必要だろ!!

○(1) 私の自宅は、産廃車が予定されている梅林通りの西田団地にあります。諏訪小学校入口の信号機前ですので今でも赤信号で車が止まると埃が舞い上がり家の中まで入り込みます。今度1日中に200台も大型車（ダンプカー）等になったら埃だけでなく家の中が振動する事が眼に入ります。家の傷み等の保証等はどうなるのか？不安になる。(2) 鮎川の汚染は？ 現状、沢ガニ、ヤゴ、トンボ、ホタル等の昆虫がいなくなるのではと不安に成る。

○他所に候補地無ければ作る事に止む無しと思えますが、工事、運営に当っては、Q2項の対応に万全を期して欲しい

○日立のせまい道路に大きいトラックなどの車が行き交うのが不安です。近くに保育園もあります。散歩や川遊びにでかけにくくなります。

○日立の魅力がどんどん下がっていく中、さらにこのようなことをするのは、理解に苦しむ、ハイキング、山歩き、素晴らしい所をなくしていいのか、太平田鉱山跡地は工夫しないで観光地にすることもできるのに。

○全ての件に反対です。絶対安全だという保障はない 特に「遮水シート破れ」

○E地下水（飲み水）の水質汚染、・B道路交通（現在、地震によりひび割れている所が多い）、・F放射性廃棄物が心配、A生活の安全、C地域の自然環境の破壊、D騒音 Q2の不安全部です。造るのは反対です。①日立市には既に公共廃棄物最終処分場があります。日立市滑川山処分場です。茨城県内の他の市町村の産廃物を引き受ける必要なし。②大平田集落は上水道が簡易水道なので最終処分場の漏水による水道水の汚染 絶対漏水は無いということとは言えない。想定外の事が起こる。③交通量が多くなるのが問題 現在でも多い。岡本興業、日立生コン、大森産業、高村商事、その他④我々（大平田自治会）が産業廃棄物処理を誘致したわけではない。以上のことから公共関与による新産業廃棄物設置に反対します。

○子どもの安全を第一に考えて下さい。交通量が増えれば事故も増えます。迷惑です。

○絶対反対です。とんでもないことです。1. 「新型コロナウイルス感染防止対策の為、地域住民の方々のみが参加対象」には納得出来ません。「コロナ」が終息してから改めて、全市民対象に説明会を開催してください。2. 朝夕の交通ラッシュで渋滞が発生している。そこへ1日100台のトラックが23年間も…。知事はじめ、市長、議員の方々は何を考えているのやら……。また、なぜ、他の県の産業廃棄物を受け入れしなければならないのか、理解に苦しみます。地域には保育所、小学校があり、事故発生を心配しております。○国道6号の渋滞が更に悪化すること。処分場へのアクセス道路の交通事故も大変心配である。

○全てに不安。

○小さい子どもがいるので、水質汚染、交通安全なども気になります。

○Cについて、処分場への道は、子ども会が合宿に利用する上諏訪山荘に続いている。近くの諏訪梅林では春から夏にかけて、子どもを中心とする行事が行われ、バーベキューを楽しんだり、地区の幼魚を放したり育てたりする。冬は団地対抗の子どもから大人参加のマラソン大会もある。このような地区の行事に使用されている地域は美しい自然の中で行われてほしい。処分場はもっと山奥の人の目に入らない場所を選んでほしい。”

○道路については、朝晩、太田方面からの通勤者の車が非常に多く、また、道路も狭く非常に危険。諏訪通りは日中ダンプやタンクローリー車が多く、これ以上車が増えるので阻止してほしい。

○産廃運搬車による排気ガスなど環境汚染や騒音、交通の安全性など不安でいっぱいです。道路を広げるなどしていただきたいです。

○1日当たり100台・・・、往復200台が行き来するなんて考えられません。車が無いと生活できない高齢者も多いのに、事故につながる可能性も多々あります。環境の悪化もさげられないと思います。絶対反対です。

○設問、回答がかたよって、反対に誘導している（公正なアンケートではない）。賛成としたのは県が説明した安全性が確保されている事が条件なのは当然。できればない方がよい施設ではあるが。経済活動上、必要であり、今までは笠間が引き受けてくれていたのを客観的にみて採石場を候補地とした意味は十分理解できる。常陸太田側の道路も拡幅すれば、騒音や交通の課題は軽減できる。このアンケート結果をもって何を主張するのか？
○全て不安材料です。コロナ禍の折、集会などをひらく事は不可能。皆でたくさん反対の署名をしてアピールする。

○梅林通りで自営している者ですが、現在でもトラックによる騒音、テレビ電波障害などに悩まされているので、さらなる交通量の増加は不安です。実際にきてしまった時のそれらに対する補償や対策は考えられていないのでしょうか？最低限、梅林通りの4車線化を望みます。

○予定地の周辺に住居がなく、影響がないと言われているが、市街地の方が低い位置にあるのだから、雨が降れば、すべて有害物質も流れてくるのでは？日立市は海と山に囲まれ夏は涼しく、冬は温暖気候と自然に恵まれた住み良い町でした。原発事故のため、上諏訪山荘でのチェルノブイリの子どもの受け入れもできなくなり、今回、また処分場ができて、諏訪梅林の川で遊ぶ子供たちの姿も無くなるかと思うと悲しいです。”

○Q2のF放射性廃棄物も処分する事もあるのでしょうか。あるとしたら絶対反対です。

○風評で地価が下がり 財産のめべりが心配である。搬入廃棄物の検査は、どのように実施するのか知りたい。 県外からの搬入は、どの程度であるのか？

○北に滑川、南に諏訪町 市内回れてしまう。滑川だけで充分です。

○①日立市は、一番交通の便が悪く混雑しているのに、この様な事になったら、またまた大渋滞になってしまうので危険。②目に見えて放射性廃棄物が持ち込まれる。それで反対です。

○まさか、放射性廃棄物まで処分されては、困ります。

○産業廃棄物の先々がみえない？先にいろいろな廃棄物が持ち込まれるのではないのかが？県も市もハツキリとした意思が示さないことに不安！

○道路の幅が狭く大型が通るのです。私は車で通ります。(買い物、病院)

○①生活道路につきトラック車の交通量が増えるのは好ましくない。②放射性廃棄物の混入が心配。後世に憂いを残す。③採石場自体自然環境が破壊されているのに、他の自然も破壊されるのは困る。以上3点が反対理由であるが産業

経済回転には、必然的に発生するものだから、何処かに処分場をつくらなければならないので上記3点が守られれば止むを得ないと思うが終了後は自然環境に近い形にすることを望む。

○反対ありきではないが、上記安全等が完全に施されるのが最低条件である。

○今大平田に、車が入れる道路は2ヶ所です。2ヶ所とも通学路、生活道路です。道幅も広げられないし安全に私たちが日常を送れるよう、安全な道路を考えて下さるよう、お願いしたいと思います。

○日立市は 自分たちで出した廃棄物を自分たちの施設で処分しているが他地域受け入れする必要なし。自分の地域内で処分する事を考えてほしい。諏訪梅林 環境を保護したい。排ガス、諏訪小学校交通事故等の問題も出る。鮎川の水質も守りたい。

○散歩に出られなくなる。・交通に心配。

○全てが不安。・勝手に決めたことに怒りしかない。・何かあった時に保証はされるのか？・また諏訪町に決まったからには、それなりの見返りがあるのか？ 住民に還元されなければおかしい。

○日立市諏訪町が、産業廃棄物最終処分場で大気汚染しないのですか？空気が悪くなって体をこわす人が出てこないのですか？

○諏訪は昔から有名な町です。日本でも歴史的な町を新産業廃棄物にするにはこれから未来のある子供たちに申し訳がないので大人たちが今のままそんぞくしたいです。皆さん頑張って反対して下さい。追 地下水も汚染されるので反対。

○①産廃車の往来で劇的に増えると思われる交通量により自由な交通が妨げられる。②産廃による土壌・水質の汚染はいずれ必ず発生する。最新技術を駆使しても防ぎきることは不可能。

③どんなに反対しても火葬場建設時のように強制的に執行されてしまう。 ④最適候補地となれば、建設は免れ得ないと考えます。原子力防護の様な施設の建設を、費用を惜しまずに。

⑤交通量増加に対する道路拡張等の対策も必須。

○（空気が悪くなる・悪臭・騒音・健康を害する）反対。 ・日立市は物価が高いのに住んでいる理由は、環境の良さに税金を支払っていた。市長の力のなさなのか.....？コロナ対策でのばらまきで予算がなくなったのか？ ・建設されたら引っ越しをしたい。 ・環境（空気 臭い、音）が悪いところに税金を支払いたくない。

○オール与党状況の市議会で貴党の奮闘に心から敬意を表します。様々な不透明の中で決定されてしまうことに非常な危惧を感じています。石切り場稼働時のダンプによる様々の問題を改めて想起すべきです。引き続きのご奮闘に連帯していきたいと思います。諏訪地区の問題として矮小しようとする市当局、議会に非常な疑問があります。全国で発生した産廃の問題を広く市民に広報してください。

○道路が狭いのに大型トラックやダンプカーが2分に1台の割合で通行するとの話も耳にしました。買い物へ行くにも出かけるにしても車の事故への不安も常につきまといます。原発の放射性廃棄物も、どさくさまぎれで持ち込まれるのではないかと不安でたまりません。

○放射性廃棄物を受け入れる予定はあるのですか？低レベル、高レベルと区別がある物をひとくくりにして記載しないでください（設問に対しての意見）。本アンケートに対して、「不安なこと」と言うネガティブな意見を引き出す意図が見え、アンケートとして、最低限の公平性も保てていないレベルの低さを感じる。また、氏名や住所の記載を要求することで、本アンケートの意に反したものを排除し、自分たちの都合の良い意見を集めようとする意図も感じる。産業廃棄物最終処分場が環境に与える影響を議論することも大切だが、雇用の促進などのプラス材料を排除した議論に意味を見いだせない。

○（1）産廃車の大きさは10tくらいの大きさだと問題（周辺の道路幅が狭いので）。ゴミ収集車（2t）程度なら…（2）産廃車両の運行時間帯を設けてはどうか。上下校時、

出退勤の時間帯はさける（3）東海原発とは関連しなくてもよいと思う（過酷事故が発生したら全て終わり）

○諏訪小学校児童の登下校に全く影響ないとは言えない。 ・かみね清掃センター近隣の野球場を産廃場所にし、その野球場を問題の現候補地に移動する（交通の問題は解消する） ・日立市として、県に対し断固反対すべき（水戸に並べ） ・候補地周辺道路は日立～太田の重要な通勤道路である（道路を別に新しく設けるべき）

○諏訪小学校児童の登下校に全く影響ないとは言えない。 ・かみね清掃センター近隣の野球場を産廃場所にし、その野球場を問題の現候補地に移動する（交通の問題は解消する） ・日立市として、県に対し断固反対すべき（水戸に並べ） ・候補地周辺道路は日立～太田の重要な通勤道路である（道路を別に新しく設けるべき）

○道路の渋滞と大型トラックの走行が増える事による事故の懸念。諏訪小学校があるので子供達の交通事故等安全が守れるのか。この2点が特に不安。

○産廃運搬車が通学路を通行することに不安あり。

○自分が出したゴミは、自分の地域で処分がいい。

○生活の安全の為既存の道路は使用禁止

○学校が近くにある・道路がせまい・もう決定みたいになっている。

○先日住民説明会に行ったが、県の連中はもうつくるような感じだ。市の職員もいたが、ただ聞いているだけ。県と市はもううらで約束をしているのかとうたがった。もし、できたら今の生活と180度変わってしまう。家をなくすようだ！なので納得いかず、大反対だ。パンダと処分場は物々交換なのか？パンダ、処分場はいりません。

○放射性廃棄物による影響がとにかく心配。

○1,そもそも団地の密集地に処分場を計画すること自体、住民を無視した、計画者側の勝手な都合であり、反対する！！2,大地震が発生したら、208億円程度のちっちゃな処分場では役立たず、汚染まきちらし、F1原発事故の再現となる！！遮水シートなどで地震による切裂は全く防げず、計画がずさん！！3,日立市周辺に処分場をつくるメリットはない。安全安心処分場と言うのなら、県庁所在地になぜ作らないのだ！！4,この様なアンケートなど、共産党さんの取組に感謝します。

○近くに幼稚園も小学校もあるので、一日にそんなに沢山産廃のトラックが行き来するのが、放射線の安全面、交通面でも不安です。

○とにかく反対です。上記の事が不安です。何かあってからでは遅いです。

○1,今から30年前位にもこの話が出たことがあります。日立セメントはどんな考えをしているのか知りたいです。もしこれが実現されれば日立の漁業や海の観光にも多大な影響が出ると思います。2, 2～3年前にセメントの所の道路を広げ橋を直したのは前から裏で話があったのではと疑問が残ります。

○住民への保障は。1,年1回の無償人間ドッグの実施。2,1世帯当たり金銭補償の実施。2千万円～5千万円。3,市、県民税の免除

○1,下流にある(鮎川を遊び場とした)諏訪梅林親水場が産廃の汚染で使えなくなり、市民の憩いの場が無くなる。2,1以外に鮎川流域の水(遊び)場(例:西田団地沿い、(上流)諏訪風穴など)が産廃汚染水で使用できなくなる。又は心配で遊べなくなる。3,資料その5(事業者が自ら処分)その通りです。

○断固反対です。日立市の道路交通事情はバイパス的なものがある物の中途半端で石名坂からくる車は鮎川橋で大渋滞です。国分町のアンダーパスはいつできるのでしょうか?また人間に作る物には限界があり原子力の制御もできないのに汚染がゼロなんて事は不可能です。大井川知事は日立市をゴミ箱にするつもりでしょうか?反対運動お願い致します。

○茨城には原発もあり、心配が多い中で、又、それも近くに処分場が出せることは納得がいかない。完全な安全性が示されていないのに、不安しかない

○空気汚染を発生させると思います。地下水汚染は、きれいな日立の海を汚染させます。「汚染ひたち」としてハザードマップにのせないようにしてください。特に、賛成議員の業者からの収賄を監視してください。

○1,大平田鉱山跡地が処分場として適地とするならば、周辺地区住民に対して、どのような施策をもって、道路交通、生活安全を確保するか、当初より明らかにすべきである。既存の道路に運搬車を走らせることには、絶対反対する。日立方面及び太田方面から処理場へのアクセス道路を新設すべきである。道路の新設により、新たな産業誘致にも結び付けられるようなビジョンを打ち出すべき。現状では設置反対。

○産廃場自体はどうでもいいが、山側道や、諏訪梅林の道が混むのは困る。

○(Q2に追加)大気汚染、地下水汚染による海洋汚染。従来、新聞などで産廃処分場問題に注目していたが、本パンフレットを拝見し、下記に感じました。(1)県の視線は上から「諏訪町にありき」と決めて、後から適当な理由を付けた。(2)「遮水シートが50年持つと予測した」との回答であるが、テストピースで数ヶ月暴露試験をやって数式に当てはめただにすぎない。実際の大きさと、それにかかる水圧、温度、化学変化、ミクロクラックなどストレスなどを考慮すると、この回答は「嘘」としか思えない。50年もつ材質は何か?(3)「300m以内に住居がないから安全だ」は自然界を無視している。この発想はコロナウイルスを発生させるレベルの持ち主である。/共産党市議の方々の応援をしています。御健闘(勝)をお祈り致します。

○日立市内の産業廃棄物ならしかたないと思うが、県内となると良い気分はしない。ましてや放射性廃棄物なんて絶対に嫌だ。

○法のことや情報の公開について少し自分自身が無関心であったと反省しました。市民としてこれから生活の安全や将来の子供たちのことを真剣に考えてプラスの財産を残していかなければいけないと思いました。そのきっかけになりました。ありがとうございます。

○諏訪町で処理場が計画されていることをたまたまニュースで知り、ずっと不安に思っていたが、どこへ不安を持って行けばよいのか分からなかった。千葉さんに、準備会のことや、坂本弁護士との学習会を教えてもらい、ニュースでは知ることのできない事を知ることができ、とても感謝しています。たぶん私のように、「不安だけれど、どう声を上げれば良いのか分からない」と思っている人はたくさんいると思います。「声を上げない」＝「賛成している」と、このままでは見なされそうな予感がします。この事を問題にする活動があること、反対の声をもれなく市へ届ける動きがあることを、もっとたくさんの人に周知しなければいけないと思います。（ポスティング、ポスター、市報、SNS…）

○上記の事が不安で困っています

○保育園の近くに必要ない。・子供たちの安全が守れない。

○ダンプカーが梅林通りを我が物顔でセンターラインを越えて走り抜けていきます。道路が広くなればと思います。

○産廃処分場候補地になっている場所に行く迄には、住宅街の道路は狭く、小学校、保育園も途中に有ります。今でも大型車とすれ違おうと風圧でこわいと思っている。道路を整備しようにも、せまくて、山道だったり、無理だと思います。せめて、数か所に分設できたら良いと思います。

○子供と道路脇の歩道を歩いて園へ通っています。今でもトラックが何台も勢いよく走りぬけ、ガードレールがある所、ない所があります。産業廃棄物をのせたトラックが増えたら事故のリスク、騒音の増大、排気ガスの臭い、放射性物質による成長期の子供への体へ

の影響…考えたらキリのない程です。どうか子供たちに安全・安心して過ごせる自然豊かな場所を与えてください。こわすようなことを大人の理由で行わないで下さい。処理場を作るお金を使うより、処分できる方法を見つけ対応する税金の使い方をして下さい。

○保育園が近くにあり、散歩でも使う道路なので、大型のトラックが何台も通る事を考えると危険です。安心して散歩や自然にふれる事ができなくなってしまうのは、とても残念ですし、嫌です。また、もしも放射性廃棄物もあったら、子どもたちの未来はどう考えているのかと思い、絶対に反対です。

○県外（福島）の放射性廃棄物が多く運搬されてくると聞いていたので、遮水シートが「50年もつと予測した」と予測でしかないのに、保障されているとは決定的でないし、安心できない。梅林は市民の憩いの場所でもあり、保育園児や小学生～高齢者の散歩道でもあり、危険が今よりも増えると思われるので絶対に反対です。

○せっかくのすばらしい自然環境を汚染しないでほしい。人体や作物に悪化を及ぼすのではないかと心配になるので反対です。

○保育園・小学校もあり、通学、下校などにも不安が増える。今でも、交通量があるのに、大型のトラックなどが今以上に増えるのは心配です。

○車道まではみ出している所以对向車とのすれちがいが危険である。もし破れた場合の事を考えると不安である。

○諏訪地区の自然調査がどの程度行われて、候補地になったのか、情報がまったくない。どこかには必要なのだと思うと、ただ反対すれば良いとも考えられない。ゴミ処理場に働く他市の友人から、地域ゴミの最終処分場にもなっているので反対しないでほしいとも言われている。諏訪地区に外来動植物が集中して持ち込まれることも不安。ただでさえ渋滞の日立市がますます渋滞するのも困るし、交通事故可能性が高まることも不安。

○生活環境がどうなるか不安

○最近の異常降雨により多量の雨が廃棄処分場に降った場合、雨水の処理が間に合わず下水道管を流せる量を上回り、下流の一般家庭の下水道に汚染水が逆流する可能性が有りえる、又、産業廃棄物が溜まった頃には廃棄物が流出する恐れが有るのではないかと候補地決定は、コスト優先で決定し後付けで選定条件をつけた様な気がしてならない。（影響を受ける周辺地域について考慮されて無い）下水道管は雨水を流せる量を考慮してないはず。

○大型トラックによる騒音が気になります。今後、子育てもしていくにあたり不安です。また道路の劣化など、環境についても不安です。

○反対の為の署名活動・賛否の日立市の選挙等したいですネ！笠間の二の舞にしてはダメですネ！追伸、「日本共産党」党名を変更したら私は応援します。

○パンフレットの問題点を読み知る限りにおいては絶対に反対です。日立市にはすでに処分場があるのですから、ない所をお願いしたいです。片寄らずすべて公平にと思います。自分たちで出した廃棄物を自分たちの施設で処理することは当然だと思いますので、どこの住民もある程度納得ゆき平均におだやかに解決（選択）できれば最高。お互いに助け合いも必要とは思いますが・・・時と場合によってご判断ください。

○諏訪町の自然をよごしてほしくないです。○どこかに作るのには仕方ないと思うが、ただでさえ周辺の道路は国道6号線に出るまでに渋滞するので、住民の生活に支障がでるのは間違いないと思われる。立地だけでなく、周辺の道路交通状況もふまえて場所を決めるべき。

○Q2に書いてあるように、日立諏訪のどの道路を通っても宅地ばかりです。別に産業廃棄物道路を作って作業をしてもらいたい。

○Q2のE、Fは非常に、特に問題有りと思います。私、高年齢の為学習会には行けません。よろしくお願いたします。

○今日でも採石場に行き来するダンプカーが通り、保育園、小学校が隣接し、更に数分おきに産廃運搬車が通行するようになれば、危険ですし、平和台霊園もあり、道路が渋滞します。通勤している者にとっては、大変な迷惑です。

○資料においては、処分の責任者は事業者。又、自治体は処分場を作る義務はない。まして、日立市では処分場がある。そのような理由により断固反対致します。

賛成する人はいないと思います。（自分の住まいの近くは誰も困る）

○信号のない横断歩道もあります。子ども一人で渡ることもあり、道も狭いのでダンプカーなどは怖い（大人でも）。諏訪梅林も？は道路をわたるので、道路交通、自然も心配。自治会単位でも説明会ありましたが、コロナの心配もあり不参加。集まりには行きませんが反対です。放射性廃棄物は接待にいやです。アンケートや署名など協力いたします。知り合いが候補地付近で畑しています。安全面も心配。がんばって下さい！

○今までも大型車が横行していた。それがさらに増えるように思います。以前、バイクで普通に走行していて排気ガスを故意に吹きかけられたことなどが有ります。

（1）仮に、処分場建設反対と市長が県に回答して、通るものですか？結局、強制執行となるのでは？と思っています。共産党他委員が住民の声を吸い上げて反対意見を言っていたとしても、結局市長は条件付きOKで県に返答することが目に見えています。（2）道路交通に一番危惧しています。6号油縄子変則交差点を10tトラックが行き来するのは危険極まりないです。又、通学路もあり、どの様な対策を考えているのか？

(3) この様な市民に直接アンケートを取っているのは共産党だけです。市民に密接しているなど好印象を持ちました。是非、本問題について、断固反対で市長に要望お願いします。

○1. 6号の渋滞解消策が進まない中で、さらに交通量を増やす施策に疑問。「日立～笠間線」を開通させ、専用道路にして6号の緩和をすべき。2. 約2分に1台が通行することは異常。進入に第数制限、防音・粉塵対策等を考えておくべき。3. 平和坂の進入道路脇は個人所有の山と木がせり出し、現在でも通行幅を狭くしている。大木の伐採と道路幅の拡張を設置に合わせて行うべき。4. 説明会資料では「エコフロンテアかさま」の紹介ばかり。「北茨城市」や「桜川」での問題解決事例も開示をすべき。5. アスベストを含む廃材は二重袋では不十分で固化すべき。廃棄物の長期安定性向上策が必要。

○太田方面から諏訪梅林に来る山道は狭くカーブが多い上、見通し悪く事故が心配される。

○諏訪町に作るのであれば、地域の住民の市県民税などの減税や免除などをして、地域の人々の負担を減らしてあげれば、多少は地域住民も納得すると思う。例) 東海村(原子力があるため色々と優遇されている)

○私は、県道37号を使って常陸太田市によく行きます。この道は山道でカーブも多く、ここを大型トラックが行き来することは不安でたまりません。たぶん、日立側から来る車が多いのでしょうか。・諏訪梅林は、いこいの場です。この川の水が汚染されているかと思うのは、いやです。

○ただでさえ交通渋滞が多いのに、毎日産廃車が通ることになれば、更に渋滞が起きることが予想される。また、子どもが現在2歳でいるが、将来諏訪小学校に通う予定で、通学時等にそれによって起きるであろう交通事故が心配。よって、処分場は必要

ありません。やめてもらいたい。

○日立市には処分場が既にあるので、県の処分場を新たに作る必要はなし。

○1. 市長・市議は情報発信不足。考え方、意見を出すべき。2. 東海原発避難路確保が先。山側道路・常陸太田側への新規道路などが必要不可欠。加えて、候補地への専用アクセス道路が大前提。3. 処分場運用・維持には不確定なリスク有り。孫の代までリスクをしょわせることは出来ない。運搬中の事故、運用中の漏れ、不法投棄他。4. 自分達で出した廃棄物は自分達で処分すること。

○有害部室の発生により、私たちの体内へもたらす影響、健康を失うリスク、病気にかかるなど、不安なことがたくさん脳裏をよぎります。

○上記の如く心配はいろいろあります。特に6号線～太平田の道路は毎日常陸太田からの通勤車で混雑渋滞しており、さらに本件処理場関係車が増加すれば渋滞は避けられません。専用道路の新設を望みます。

○子供が小さい為とても不安！！

○梅林通りを通行するそうですが、小学校がある所を通るのは不安、道路がせまいの交通量が心配。団地に近すぎる、回りに団地が沢山あるはず、なぜ諏訪町なのか分からない！！諏訪町とにかく道路がせまい、人口がへるおそれもあるのでは？私達はもう年ですが、これから先孫の世代が心配になる。

○山の上の方に産廃を捨てることで、雨水がふもとに流れていく際に混入しないか。もれ出した成分で木が枯れて近年多くなっている豪雨発生時、土砂崩れを起こしやすくないか？

○迷惑施設であり、受け入れたくない気持ちも理解できますが、最終処分場を建設しなければ、処分先が見つからないため、建設する必要があります。その中で、諏訪町の太平田鉾山跡地は、鉾山として使用され

たため、集落や農地から離れており影響は限定的と思います。一方で「事業者責任」ということで、日製の工場敷地で処分するなどした場合、住居などが隣接しているので何かトラブルが発生した場合の直接的な影響が多く発生しますし、工場毎に処理場を作ってしまうと数が増えすぎてしまいますし、本件のような問題が起きてしまうと考えています。以上より私自身としては産廃処分場を太平田に建設する事は仕方ないと考えております。 ・太平田鉱山稼働時も梅林通りを大型トラックが走行しているのを見てはいますが、上諏訪～太平田の区間に歩道がないことが心配です。搬入路の新設または歩道の設置をしてほしいです。

○道路が悪くなる。鮎川・大久保川が汚染地域の自然環境を守りましょう

○ここの地域は小学校もあり保育園もあります。園児達はお散歩に歩道を利用しています。普通の日常でさえトラックが数台通るだけで反対側（道路がせまい）は止まったりするのに、この先1日の台数が多くなったらいつ何が起こるか不安です。

○（1）道路交通は国道6号経由になると思われるので、只でさえ渋たいする上に大型車両の増加で一層安全がおびやかされ心配である。（2）東海第二原発再稼働に伴う諸問題も不明確な上にこれ以上の市民に対する不安を増やして欲しくはない。

市民に産廃の候補地に決定した？事は決定するまでの行程等全然知らせずに、いきなりの決定とは・・・一部関係者しか知らされず、決定発表でほとんどの市民が知らされた事に憤りを覚えます！

○すぐ近くに小学校や保育園があるので不安しかない。絶対反対！！

○特に福島放射性廃棄物の投棄が心配である。

○最終候補地に決定してからの地域住民説明会にとっても憤りを感じます

○ゴミの問題は皆の問題だと思う 家庭ゴミを出す私達もゴミの出し方をもっと細かくしてむだを出さない様にしなければならないと思う。産廃処分場も必要なら仕方ないとは思いますが、一人一人がゴミの出し方についてもっと勉強すべきだと思う、自然をこれ以上こわしてはならない。

○一番心配は道路についてです。何の整備もせず、今のままの道路を使い、産廃車が通行することは市民の生活に影響は甚大です。

○県外廃棄物 福島～廃棄？

○青葉台に住んでいて常陸太田市へは親戚訪問や、ゴルフ等で車で行く事が多く交通上心配がある。特にまがり角が多くあり渋滞が予想される

○今の時代リスクの有る物はいらない！何か有ったら責任の擦り合いで終わる！絶対反対！！

○交通量が増えると子供や高齢者との交通事故が多くなると思う。空気も汚れるし…。絶対反対です。

通学路を大きなトラックが常時通る事が心配です。

○大雨の時に廃棄物から出た汚水が、下方に流されて来る危険が有る。

○道路を1 作る

○Q2の回答全て

○反対！！

○大分前から決まっていたと思っていたのです。町内の役をやっていて、説明会も、コロナのため、のびのびになり、書類も前から持っていました。

○自然環境がまもられない。・生活の安全が心配。

○日立市にはすでに処分場があるので、増やす必要はないと考えます。学校の通学路でもあり、多くのトラックの出入りは危険ですし、環境が悪化するのには目に見えています。諏訪町に処分場ができるとわかっていたら、ここに土地は買いませんでした。

非常に残念です。絶対に日立市になることは反対です。・地元への補償と梅林の交通渋滞の緩和のため山側道路を日立中央インター以北にのばすことを希望します。・諏訪近辺にインターチェンジを作りたいことを希望します。そうすることで6国への渋滞緩和につながると考えます。

○処分場は必ずどこかに作らねばならないと考えているので、過去の事例と専門家の意見を取り入れるのであれば賛成します。ただし、周辺環境のモニタリングを行って有害物質が広がる恐れがないことを確認すべきです。

○これまで無くてもやって行けたのに、何故処分場が必要となったのか？その原因を先に対策する方が先だと思います。大反対です。

○普段から道路の混雑があるのに、これ以上に車両が増えるのは問題があると思います。

○地元では昨年より決定（諏訪町）のウワサがありました。市長は今年になってから知った様な事を言っていますが、不信感があります。又、近くの土地の価格が下がってしまうのが、納得できません。・市外の廃棄物は受け入れは反対です。・営業時間までの待ちの車が近くの道路に駐車するのではと心配しています。

○道路整備について、専用の道路を作ることとしてほしい。→スマートインターチェンジの建設。次の処分場は、最終候補地のこり2つの場所になるんですね？→また再検討などと言って税金むだ使いしないでほしい。・子どもの安全が守られるのか。上記の件が新聞に載った時、先ず生活すべての安全が脅かされると直感！！絶対反対です！！

○上記の件が新聞に載った時、先ず生活すべての安全が脅かされると直感！！絶対反対です！！

○7/26の学習会（企画して下さりありがとうございました）に参加して、現実を知り、打ちのめされた気分になりました。身近な沢の水が汚染されるかもしれないなんて耐えられないです。弁護士さんが「そもそも新たな処分場はいらない」の言葉に「えっ、いらないのに作るの？」と思考停止状態になりました。どうしたら計画をとめられるのでしょうか。阻止するために私も微力ではありますが、協力したいです。党派を超えて市民全体で取り組む事だと思います。

○道路が狭い。大型車のすれ違いがスムーズに出来ない。神社、水穴（天然記念物）、諏訪梅林など歴史のある公園がある。今後、放射性物質が捨てられるかもしれず、水についても不安がある。

○県内の産業廃棄物が多量に持ち込まれ、また、放射性廃棄物の捨て場になる恐れもあり断固反対です。最終処分場の太平田鉾山跡地までの産廃車通行道路が狭い上、排気ガスや騒音に悩まされるのは、耐えられない。反対が通るのか不安である？

○石灰岩って水を通しやすいですよ？防止処理したって長い年月使用で機能が低下しないとは考えられない。地下水の汚染は？風穴や水穴が心配。

○跡地は観光資源として活用を希望します。○不祥事があった場合に隠蔽等の疑いが強く感じる為。

○①放射性廃棄物が流出する不安②道路が混雑する事

○なぜ諏訪町なの、反対。

○日立の衰退は交通渋滞に大きな原因である。夫々政治やに約50年も嘘を付かれて現在に至る。そもそも大井川知事は県北振興が公約のはず。日立にゴミ捨て場を誘致することが振興策なのか。馬鹿にしている。水戸の笠原に作るべし。今の状態でダンブカーの大量交通これによる交通渋滞百害あ

りて一利無し。更に何故に水源地に作るのか理解出来ない。廃棄物の再利用を研究せよ。史跡をつぶしてまでの価値はない。

○何よりも健康が気になる。

○交通事故、騒音、地下水の汚染、等々の環境破壊、原発の廃棄物等々を考えて、産廃は将来に向けて汚点を残しません。処分場の設置は反対です。

○①かさまに廃棄物を出している全事業者が自ら最終処分場を作り運営すべきである。その議論はどうなっていたのか②誰が処分場を作ろうとも、東海第二の広域避難区域12kmを選ぶべきではない。浸出水や遮水シート破損などの管理や修理ができなくなり、一帯は半永久的に帰還困難となる。

③諏訪町に処分場を作るときは、県は東海第二の再稼働を認めない協定を諏訪町の住民と取り交わすべきである。④放射性廃棄物はいかなる場合でも諏訪町に持ち込まないことを住民と協定を結ぶべきである。⑤産廃車は6号道を走るべきでない。(道路交通、騒音、自然環境の問題)常陸太田と結ぶ道路(37号道)を整備し、そこを走らせるべき。⑥諏訪町の処分場は世界最先端の環境保護の構造物にすべきである。

(遮水工、浸出水処理、排ガス処理など。)

○それぞれの市町村で処理する事は不可能なのではないでしょうか。日立市に決定されたのはどの様ないきさつなのでしょう。国道6号は混雑しています。これから益々、車が増えたらさらに渋滞がおこるのでは。国道の脇の道を歩けなくなります。

○住民の知らない所で決定し、県知事の「周辺300m以内に民家が無いので都合が良い」との発言に知事の認識不足と無神経さに怒りを禁じえない。交通渋滞は50年以上、慢性化している。6号国道バイパスも、山側道路も中途半端な所で進入路の問題。更に渋滞は目に見えている。現在、現地が大きな湖のようになっている。水の処理にも不安がある。他の処理場も水処理

が問題となっている。鮎川に流すつもりなのか？太平田の採掘が終わると、あり方検討委員会が同時期2019年3月に設置とあるが、候補地にあがっている事を市民がどれだけ知っていたのか！決めてから説明会をやるとは順序が逆だ！(要望)高速インター追加設置、山側道路から羽黒側口、常陸太田349号よりトンネル建設などの交通対策、国道6号～梅林通りの進入では日立市内大渋滞は必至となる。日立市民ならこのことを理解している。”

○1. 高速道路建設時の高架の取り付け出入口道が残っているので、高速道路利用に限定して搬入口を考えてはどうか。2. 前項が無理なら搬出入の日時と曜日を限定しては。3. 汚水対策を十分に。

○道路交通が心配です。梅林通りは小学生、中学生、保育園などの通学路になっていきますので。常磐高速道路とはつなげられないのでしょうか？

○ご苦労お疲れ様です。

○私たちは自分たちが出した産業廃棄物は自分たちで処理すべきだと考えています。・事業者の役割と責任を曖昧にすることは、絶対にしてはいけないと考えています。

将来的な河川や地下水の汚染が心配です。

上記不安点に対する処分場開発サイドのアンサーが欲しい。適切な回答が得られない場合は反対。

○私は諏訪町に住んでいます。自然豊かで梅林の川で孫が楽しく遊びます。絶対反対です！！

○日立市は茨城県でも3番目に人口の多い市。産廃場を作るのはおかしい。・日立市の地形を考えても、海と山に囲まれていて平地が少なく、そのため道路も国道でも狭い。バス停も広くとれないこともあり、常に渋滞が発生している。・エコフロンティアかさまに地形が似ていると言っているようだが、人口や環境、周囲を取り巻く地形はまるで違うということを理解しているの

だろうか。・日立市を離れる若者の数は日本の市町村でもトップ10に入るほど。処分場が決定してしまったら、ますます日立を離れる若者の数は加速する。

○急に産業廃棄物の処分場候補地に決定したと聞き、ビックリしています。せめて、地域住民をはじめ日立市には話しておくのが前提ではないでしょうか。本件に関して、物事を決めるプロセスが間違っています。

○県内と言えど産廃持ち込みの悪質（有害物質を隠し持ち込み）をどう監視するのか。困難ではないか。たとえ日立市の業者に限定したとしても、それは無理（裏金取引されるから）。やがてこの町はゴミの町として有名になるでしょう。新庁舎建設で財政悪化を招き、産廃業者にこの町を売って穴埋めに動いたのではないか。この町を売る時が来たようだ。

○産業廃棄物最終処分場を日立市諏訪町が反対となるにしても、どこかの町が犠牲になりますよね？決定になったらメリットとデメリットを分かりやすく市民に話してほしいですね。

○産廃処分場は「事業者の責任だから自治体が作る必要はない」という考えは間違っていると考える。国民全体のテーマである（元をたどれば産廃は国民が作っているものである）。・しかし、現在の案では、狭い生活道路を大型ダンプが今までに倍増して通ることになり、計画が中途半端である。処分場だけでなく、道路等々、全体の計画が必要である。

○自分達で出したゴミは自分たちの施設で処理しているのであれば、わざわざ県内の廃棄物を日立で処理するのはおかしい。そういった施設がない所や県庁のある水戸市が施設を作ればいいのでは！日立市は強く反対すべき。

○2つに丸と付けましたがちょっと心配なだけです。廃棄物だって捨てる場所がなかったら大変な事になるよね。反対する奴

ら、あんた達だってゴミ出すだろうが、反対するなら家庭用のゴミも出さな。

○(1)東海第二原発で過酷事故、廃炉決定の際には、当該廃棄物処理場は東海村と日本原電で協議し両社で処理を責任をもって行うようお願いいたします。その為に東海村は多大な金銭的支援をされてきておりますのでご承知置き下さい。(2)日立市諏訪町に茨城県内の産廃物処理場が設定された際には、1日あたりの産廃車通行制限を設けるよう、調整をお願い致します。1年目に50台（往復100台、2～5年目は75台（往復150台））として様子を見て、Q2のABCDFDの問題が生じた場合は住民との協議を行うことを規制事項に盛り込むようお願いいたします。＜追伸＞私は原子力発電に関する知識を有しており、日製で品質保証活動を専門に経験して参りました。東海第二原発の住民説明会においても多くの質問をしており適切な回答が原電側より無い為、不審を抱いております。2021年3Eでシニア社員を卒業する予定です。

○将来的な河川や地下水の汚染が心配です。○上記不安点に対する処分場開発サイドのアンサーが欲しい。適切な回答が得られない場合は反対。

○送付いただいた資料を拝見し、全く同感です。是非回避するようよろしくお願い致します。高齢で体調不良のため集会等参加できませんがよろしくお願い申し上げます。

○反対です！！諏訪町太平田に住んでいます。お店もなくバスも通らない不便な所ですが自然環境の良い所だからずっとここに住もうと思いついてきたのですが。①簡易水道の心配。地下水です。6月21日住民説明会で遮水シートは50年は大丈夫と言っていたが、調べると15年という話もある。とにかく50年後シートを全部交換してくれるのか。絶対大丈夫という保証はないと思う。劣化はする。②道路が狭い。10tダンプが現在進行していますが、すれ違う

時は1台止まり、ゆずり合うほどです。歩道もなくウォーキング、サイクリング、学生のマラソン、小さい子どもたちの憩いの場梅林が危険です。更に1日200台ものトラックが通るとなると事故も心配ですが、アスベストを含んだ物を運んできたトラックが走り飛び散る塵埃を吸う事の怖さ。この処分場に賛成すると思う方には、子ども、孫とずっと先まで処分場近所近所に住んで頂きたい。・特別委員会委員長佐長三夫市議のニュースを見たが、形状が笠間と似ているとのコメントだけ。1つも住民に対する思いやりの言葉はなく私だけでなくいろんな人が怒りとがっかり。この処分場がもし決定なら人口減少は更に進むと思う。私の世代の親は日立市から出た方が良く子どもに勧める話も出ている。

○①法律の趣旨は理解出来ますが、法により容易に処分場が作れないのも現実。処分費用等で折り合っているとの見方もできる。②市内事業者、特に中小業者にとって、廃棄物処理の選択肢が増えるのは好ましいのではないか……。③技術も意識も2、30年前とは大きく進歩している。しっかりした物をつくって良く管理していく仕組みを組み立てておくことが大切と思う。④道路問題は避けて通れない。R6からの県道等建築が必要だと思う。⑤放射性廃棄物の問題は別種の問題だと思います。重要な事ですが、同列には扱えません。○だれだって自分の近くに産廃処分場は困る。大型車の搬出入は廻りの道路に支障をきたす。○太平田産業廃棄物最終処分場設置に反対・防水シートは「50年は持つ」は間違い。「50年しか持たない」が正しい。我々は、子孫に負の遺産を残すことは許されない。目前の利益に目をくらまされてはいけない。・以前(4・50年前)にも諏訪梅林の手前の山に産廃処分場ができそうになり、反対意見が多く、廃案になった経緯がある。今回もそうすべきである。・通学路は、諏訪小学区だけでなく、油縄子小・成沢小・多賀中・多賀高が含まれる。行政は全通学路の利用者全員に説明しなければならない。説明の方法は、

各自治体の全住民が説明を受けられるよう日時を設定しなければならない。一部の人だけへの説明は許されない。・「岩盤がしっかりしているから安全」は間違い。シートがもろくなれば必ず廃液は漏れる。石灰岩は水を含み、地下汚染が始まる。そうすると、廃液は太平洋に流入し海洋汚染が始まる。また、大雨が降れば(岩盤がしっかりしている故に)水は溢れ清流鮎川は魚が住めなくなる。そして、多賀中学校校歌「鮎川の瀬は清くして、流れに浮かぶ梅の花・・・」の光景はなくなる。・県が非公開で会議を進めてきたことに怒りを感じる。原発再開についても住民投票は行わないという。県民の意見を封じ込める行政には絶対反対です。

○産廃の処理は事業者の有るのに、作らないのは何か理由が有るのでしょうか。使用料で上下水管の整備をお願いします。分かっているくせに誰も直さない。いいチャンスでしょう。茨城県全てが利用するのですか?搬入車両の全ての経路を教えてください。搬入車両/日の台数予定は?大きさは?大久保中、大久保小、諏訪小の前の道は狭い。対策は?運転手の教育は?

○保育園が近いのでトラックなどが多く通ると事故などが怖いです。

○近くの保育園に通っており、現在すでに道が狭いので交通量が増える事が心配です。

○保育園の送迎時、トラックの通りが多いと危険。砂煙が舞い上がり、子どもがむせたりすることが今現在もある。

○保育園が近くにあるためトラックがたくさん通るので危険である。排気ガスで容易に散歩に行けなくなる。

○保育園(通っている)から近いので絶対反対です!!何かあってからじゃおせい!!!!!!

○『新産業廃棄物最終処分場最終処分場の整備』についての提案

本件は基本は反対です。日立セメント鉾山の廃坑により寝耳に水の話で唐突感があります。説明趣旨は判るが、作る側からの見た都合の良い話である。末代まで影響がある施設であ

り、禍根を残すような施設で有ってはなりません。

問題点は多くありますが、私は交通安全と自然環境保持の2件について要望しますので、実現頂ければ絶対反対というわけでは有りません。

1 交通安全について

R6は朝晩はもちろんに中でも渋滞が激しいのはご存知かと思えます。この状態でさらに10t車20t車の大型車両が増えるのは交通増加、安全と騒音、振動、排気ガスなどの環境に問題有ります。R6は幹線道路ですが生活道路でもあり問題です。

県道日立常陸太田千の峠越えはカーブが多く急勾配であり大型車両が通行するのは危険で一般車両に迷惑です。拡幅しカーブもすくなくするような説明ですが本県道は積雪、大雨時は交通止めになるし以前からがけ崩れが多く通行止めがありますので改修しても効果が無い。

R6から油縄子交差点及び鮎川橋北から廃棄場へ入るのは道路が狭く安全に問題があります。拡幅し歩道をつけると言っていますが住宅地であり住民の理解は得られない。

日立市内のR6を通過せずに処理場を往復できる3つの案を提案しますので是非、実現頂きたい。

案1

廃棄処理場（県道日立常陸太田線大平田付近）～堂平団地～青葉台団地～成沢団地～要害団地～高鈴台団地～日立中央インター間に山側道路を建設して頂きたい。

以前から山側道路の建設をお願いしているが石名坂～大久保でストップしている。山側道路北進は費用の面から建設しないとのことだがこの機会に廃棄処理場～日立中央インターの山側道路ができればR6渋滞緩和、東海原発事故時の避難道路、自然災害時の避難道路になる。この機会に是非、実現頂きたい。

案2

太平田鉾山から大久保中学校北側へ抜ける車両通行が出来る林道があります。この林道を拡幅整備して大久保まで整備されている山側道路を北進し中丸団地を迂回してこの林道に接続すれば石名坂から廃棄場まで市内を通過することなく往復できますので是非、実現頂きたいと思えます。

案3

山側道路の金沢団地付近から常陸太田へ抜けるトンネルによる道路を計画していると思えます。この道路を計画通りに建設すれば高鈴ゴルフ場の峠越えの急勾配で曲がりくねった道路より安全で利便性に優れた道路になると思えますので、是非、建設をお願いします。

2 自然環境について

本施設は清流鮎川の上流域に建設されます。鮎川とその流域の自然環境の維持とさらなる向上をできる施設をお願いします。

上流域には準絶滅危惧種であるカントウサンショウウオ、清流の宝石といわれるカワセミ、ヤマメ、カジカ、ヨシノボリ、スジエビ、モクズカニトンボ等々多くの生物がおります。

成沢学区青少年育成会では毎年、鮎川探索会を開催している。草刈り、清掃を実施して安全かつ新しい川遊びを通して豊かな自然環境を守り未来へ残す啓蒙活動をしています。また、地区コミュニティでは鮎川を守る会を結成し、定期的に清掃活動を実施しています。しかし、下流、中流、上流域とも不法投棄されたゴミが多くあります。特に上流部の渓谷沿いには不法投棄された粗大ゴミが多くあります。本施設が建設されると不法投棄がし易くなる雰囲気になってさらに不法投棄が増えることが懸念されます。また、遮水層の亀裂からの漏水により水質の悪化が懸念されますし、遮蔽相は永久的なものなのでしょうか。水質のデータ改ざんや問題発生時の隠蔽は絶対無いのでしょうか。

提案として

①不法投棄が無くなる施策と取り締まり、不法投棄されたゴミの速やかな回収をお願いします。

②鮎川の上流域から下流域にわたり親水公園として安全に散策したり川遊びができるように整備すれば自然環境啓蒙と人目が多くなり不法投棄がすくなくなると思いますので鮎川溪流講演としての整備をお願いします。

③データ改ざん、隠蔽が無い仕組みと第三者による立ち入り検査ができるようにする。

以上。

○本文は、日立市長宛にも送っています。私は定年有機農業者です。諏訪梅林前の県道37号を通過して、常陸太田市、田渡町の圃場へ通っています。

東日本大震災・東電福島原発事故後、県道37号の滝ノ沢入口の上流部2か所の路側帯に、黒いフレコンパックが

並べられました。県土木部に問い合わせはしていませんが、「放射能汚染土」ではないのかと疑っています。

今回、最終処分場の話が持ち上がり、以下の疑問、不信感を持ちました。

(1) 何故、諏訪学区以外で、説明会がないのか？

(2) 予定地入口前を毎日通過しているが、いつしか入口に、「立ち入り禁止」、「撮影禁止」の表示板が立てられている。

「立ち入り禁止」はまだしも、何故、「撮影禁止」なのか？見られてはまずい何かがあるのではないのか？

(3) 主目的は、「放射性廃棄物最終処分場」ではないのか？

(4) 全国どこの産廃処分場でも、完全な遮蔽は技術的には不可能だと聞いています。

長い間には、鮎川の下流から海まで汚染されるものと思われれます。諏訪梅林は、子どもたちの遊び場でもあります。

原子力発電所でも放射性物質は微量に漏れています。まだ、被害が顕在化していないだけです。

いずれは、汚染物質は海へ流れ込むのですから、本当に100%遮蔽するのなら、海を生み立てて造ってはどうか？

(5) 県道37号は今でも狭いのに(制限速度30km)、ここに大型産廃運搬車が各地から集中すれば、必ず悲惨な事故が起こるでしょう。

以上、長崎原爆忌の日に。私は、長崎市に落とされて助かった小倉市の生まれ育ちです。

○なぜ日立市が候補地になったのか疑問。今回の候補地は住宅団地が多く、住民が大勢生活しています。又、学童通学路も多くあるため、大型車輛が通るには狭すぎる。産業廃棄物処分場にするのは絶対反対です。

○県は周辺に住居がないというが、すぐ近くに住居があり地下水も使っている。遮水シートもいつかは朽ち漏水する危険性がある。交通量も増え、生活道路としての被害が深刻となる。自然豊かな諏訪の地域を産廃施設で壊さないでほしい。周辺住民に影響のない所を探してほしい。

○山側道路をよく利用するので大型車が通ると狭いので事故が心配です。だれだって、近くに産廃処分場が出来るのは反対です。

○国道から入った道路はとっても狭く、交通事故が多発すると思い心配です。私達高齢者は外に出るのも恐いです。

○日立市内に県の産廃処分場は必要ないと思います。受け入れ拒否をお願いします。

○1. 産廃車のダンプによる交通事故の増、排ガス・騒音増による環境と治安の悪化。

2. 地下水・排水汚染による鮎川の汚染、放射性廃棄物による放射能汚染、焼却炉を設置すれば、そこを起点とした周辺の大気汚染による健康被害(多分設置される)。

3. 日立市の最大の魅力である豊かな海と山の自然を破壊される。4. なぜ、大規模な公共(関与)の遮断型処分場が必要なのか？

○全部が不安です。

○日立セメント(株)と日立市長と茨城県知事がうまい話だといって最初から決めていたのではないのでしょうか・・・そうでなければ、こんなに多くの疑問、矛盾、不安

があるのに！この諏訪町にもってこないでしょう！！決め方がおかしいって！！！！鮎川、諏訪神社、諏訪梅林の上に産業廃棄物って・・・諏訪住民を馬鹿にしていると思う！！！！共産党市議の小林先生、千葉先生にお願いがあります。是非とも、他の議員の先生方と一致団結してゴミの町にしない様頑張ってください。どうぞよろしくお願いいたします。

○テレビでこのニュースを知った時「え！本当？」と驚きと不安を感じました。①日立市は、海と山に囲まれた平坦地の少ない町。道路幅が狭く、ただでさえ交通渋滞が続いている6号通りのここに、1日往復200台ものダンプカーが往来したら、道路事情は益々酷くなる。②途中には諏訪梅林、鮎川などもあり自然環境が破壊される。③将来、放射性廃棄物の捨て場になることは多に考えられる。④市としても、日立市を美しい町にするために、鮎山跡地をもっと有効にブランドデザインを描いてほしい。⑤近隣には、住宅地が広がっている。

○子どもの通学が不安になる。ただでさえ、日立の道はせまく毎日こみあっているのに、これ以上車両数を増やすべきではない！！

○すでに建設することになっているので仕方がないが（日立に金が降りる）道路交通安全太田へ抜ける山道が非常に危険になる。これを考えてからに！

○安全・環境第一！！

○保育園の近くをトラックが何台も通るようになるのが心配です。梅林や鮎川など子どもたちが大好きな自然を安心して今まで通り楽しめる環境を壊してほしくないです。

○産廃車が頻回に入ってくることで、大気汚染も気になるが、近くに小学校や保育園があるので安全がおびやかされるのではととても心配。日立市である安全性があるのか、ちゃんと説明すべき。Youtubeなど使えばできるので。

○どの様なものがはいつてくるのか分からないから。

○日立市はただでさえ道路が混むのに廃棄物処理場ができたなら、トラックなどの従来で今まで以上に道路交通が不便になるのはあきらかである。また、近くに保育園や小学校があり通学路や散歩コースになっているのに危ない市、安全の確保が出来ないので反対です。

○それは心配・不安は山ほどだけど、県で決まってしまってからでは遅いと思う。これがくつがえるとは思えぬ。

○日立市には公共廃棄物処分場がすでにあります。これ以上の処分場候補地決定のプロセスに納得いきません。大井川知事は「かみね動物園にパンダを・・・」とか突然発表するような例もあり、劣悪だった橋本知事以下の人物かもしれません。

○①「生活環境への影響が少ない。」と言うことは、影響は有ると言うことだと思ふ。処分場から出る処理水の処分先は？近くには地下水型水道施設があると聞いている。また、鮎川は、梅林においては市民の水辺の憩いの場ともなっており、下流においては、鮭が遡上する清流である。間違っても放流されることなどあるべきではない。②交通問題。国道6号を主ルートとするのは目に見えている。6号は今なお慢性渋滞であり、山側道路など緩和策は講じているが、効果が表れておらず、市行政もこれを認めざるを得ない。そこへ大型産廃車を進入させるなど言語道断！！渋滞解決を先行すべきでは？③住民説明会では、放射性廃棄物の搬入も「協定により受け入れる」という回答。影には大きな目的が隠されている様に思ふ。北海道のように餌で左右されることがない様に望む！！

○不法投棄が増える。今でさえ不法投棄があとをたたないのに処分場があると不特定の人出入りがある住民としてはとても不安です。自然豊かなところを壊しかねない。絶対反対です。

○たくさんのお団地があり、たくさんの方々が生活をしているのに、あらゆる面でその上に処分場を作るとはやめて頂きたい。つくしんぼ保育園に通っているが、道路もせまく、大きなダンプ車とすれ違うのはいつも怖く、また、マナーが悪いので嫌な思いをする。近年多発している保育園児の散歩中に事故。これが起らないと言い切れないし、ましてやダンプやトラック。子どもの命を守るためにも、決して賛成する事はできません。

○大型トラックが100台×2通ることによる事故及び騒音公害がある・日立市のほぼ中央を通るルートになぜこの様な処分場を作るのか。日立市はどの様に考えているのか知りたい・鮎川の水もきれいである。ほんとうに

処分場からの流出はないのか

○生活環境への影響が大である。”絶対”に反対。成沢の市議員は仕事をしっかりやってほしい。

○Q2のことです

○反対に○を付けましたが、他の地域も同じ想いだといいます。みんなが安心して過ごしたいと思います。

○次の問題点がある！1「梅林通り」の沿道には、介護施設、幼稚園、小学校、運動公園、諏訪梅林があり、市民の生命の安全が脅かされる。（騒音、排気ガスにより！）2六号国道（諏訪～成沢～兎平）の現状は慢性的な渋滞が続く中で、国道から「諏訪通り」への出入り口は非常に狭い為に運搬車により大渋滞となる。3「梅林通り」は日立～常陸太田間の生活道路（出退勤etc）として活用しており交通の安全が確保出来ない。4日立市議会の本問題について、「特別検討委員会」を設けて市民の意見を真剣に討議して欲しい！

○どこかに設置せざるを得ない。環境、交通の安全を確保した上で、諏訪町に設置せざるを得ないと考えます。

○今回の太平田鉱山跡地に産業廃棄物処分場には絶対反対です。何十年後には環境の破壊につながり、土壌の汚染、鮎川の川の汚染、海の汚染、全てのものが破壊につながってしまいます。この運動には大賛成です。いち個人では思っているもどこへ訴えるのかが分からないでいました。この件のアンケートのことを、私の友人に話したらアパート（多賀町）には届いていないと云ってました。どうか、全地域に配ってください。どうぞ宜しくお願い致します。

○1候補地決定の経緯、プロセスが非民主的で、地元日立市民の意思を無視した県の思惑だけの暴挙である。2環境破壊の最終処分場の問題点の対策、責任関係の不明確等、課題山積みで解決策が疑問だらけである。3候補地の地質学上の科学的説明が不十分である。酸性雨による石灰質地盤と遮水シートの経年劣化、補修、管理、放射性廃棄物等の搬入の是非と監視体制etc.

○日立市内は道路がせまいのに奥で作るのは反対。小学校もあるし、川も水がよごれ

るし、魚が住まなくなります。今は何も無い、50年後、80年後が心配です。だから反対です。・道路のそばには小学校もあるので、大きなトラックが何百台も行き来するのは心配。・放射性物質がもれないという絶対的安心もない。・諏訪の風穴や水穴などへ自然環境に害はないのか。

○産業廃棄物処分場の件

日本共産党日立市議団 御中

2020.08.15 毎々お世話になっております。新型コロナウイルス、猛暑と大変な折りですがご活躍のことと存じます。先日の県の説明会を聴いて進め方に不信感を抱いたものですから感じたことを列記させて頂きました。

・日立の地は阿武隈山脈を背に前には太平洋が拡がり大変住みよい町です。また、昔から自然環境を大切にしている町でもあります。

・宮田の村に銅資源が発見されて日立鉱山が誕生し、その銅材をもとにモーターが創られたのを機に世界の日立製作所にまで発展しました。ただ、銅の精錬による煙害で囲いの山々はまる裸になり、農作物も大被害を被りました。しかし当時の技術の粋を結集した大煙突を作ることで見事に解決したことは映画化もされました。その後、裸になった山々には大規模な植林が行われ50年経った今、以前の緑豊かな山に戻りました。その時に植えた桜は今でも町のあちこちに残っており桜の町としても有名になりました。

・一方、ここ諏訪の山からは石灰石が採掘され、それを原料にしたセメントを製造する日立セメント会社が誕生しました。

日立鉱山、日立製作所、日立電線、日立セメント会社などいずれも後ろの山々から産出される自然の恵みによって成長し、日立市を北関東有数の20万都市にまで発展させたわけです。石灰石という資源で山は身を削って私たちに恵みを与えてくれました。現在、掘削跡がむき出しになっていますが、自然というのは素晴らしい治癒力を持っています。手を加えずとも10年もすれば木々の緑が戻り、湿地にはカニやカエルの生物も帰ってきます。鮎川の水量も増え、川の由来である鮎やサケなどもまた戻って昔な

がらの自然豊かな諏訪の地になります。これからは自然の治癒力に任せて見守っていただくだけで50年もすればまた昔の自然の山に戻ります。それが恵みを与えてくれた山への恩替えしであり子孫に対する我々の義務かと思えます。

・諏訪地区の説明会に出席しましたが、既に処分場は諏訪の地に有りきの説明になっているように思われて不信感を抱いております。説明会当初から県が主体になっていますが、先ずは県から市に打診が出た時点で住民に意見を聴くべきです。その結果を以ての県の説明会を行うのが筋かと思えます。住民の代弁者である市の存在が見えません。

・この計画はいつ頃スタートし、進捗状況はどのレベルなのでしょうか。

市内の交通渋滞緩和という名目で造られた山側道路ですが大久保で止まっています。大久保から石灰山へ抜ける道路は難なく造れます。今にして思えばその頃から既に産廃場は日立にすべく動いていた感が有ります。現在、太田市から日立に向かって新たな道路が二か所ほど造られています。

“すべての道は産廃場へ”の構図です。

・処理水の漏れは永久にあってはなりません。岩盤で地層も安定しているので防水施工をすれば汚染水の漏れはないとされていますが、福島原発の地下水対策でも判るように最新の技術をもってしても未だ解決されていません。たかが100年程度の人知で自然をコントロールするなど不可能なことです。汚染水は完全浄化するといっても施設から出た水に天然の鮎やサケが生息することは無いでしょう。”

・処理場誘致による経済的効果なども当然有る筈ですが一切表に出ていないのも不信感の一つです。

・計画の中止は有り得るのでしょうか。

例えば、地元の諏訪町、鮎川町、大久保町、成沢町などの住民が反対した場合など。

“日立唯一の清流鮎川を鮎の遡上する川に戻して子孫に残そう” “自然に恵まれた歴史ある日立を産廃の町にしてはならない”

○候補地の評価が最初から諏訪町前提となっている。場所選定→評価ではなく、条件を

決めて候補地を選び出す方法が正しい。

○道の渋滞や排気ガスでの環境悪化が考えられるし、子どもの通園、通学路での安全性も気になりますし、不安です。特に日立市は道の渋滞が多いので、これ以上、増加する可能性があるならやめてもらいたい。・歩くスペースもせまいのでトラックが通るのも怖い。

○(Q2に記入あり：事故・道幅狭し、住民の健康被害)産廃車の通路の〇〇交差点(梅林通りと諏訪通り)に位置する団地に住んでいる。生活通路なので買い物、通院、墓参りその他の用事にはどうしても通らなければならない。分単位で車が通ると、団地への出入りは困難(後継車にも影響する)。今日、前を走っている大型トラックを注意して見ていたら、中央線をはみ出して走っている。

大型同士のすれ違いは大変。特にカーブする時はどうなるのか。極端な言い方かもしれないが、毎日の様に交通事故が起きてても不思議ではない。人間の命と引き替えになるなんて恐ろしい事だ。一般市民運転者は全員がベテランではない。

※問題点を解決して安全な生活がおくれる様な対策を講じてからスタートして欲しい。事故が起きてからでは遅過ぎる。

○産廃運搬車のルート・道幅が狭い為、トラック2台はすれ違えない。特に梅林通りは狭い為、普通車とのすれ違いも交通渋滞のモトとなる。今でもトラックは、中央線をはみ出して走行している。・一日当たり100台、往復で200台通るとなると道路の破損(いたみ)に対して、修復工事費用はどこが支払うのか?・小学校が近い。高齢者の散歩コースで交通事故の可能性は?責任はだれがとる?・運搬方法で走行中に産業廃棄物の汚染や落下物等ないか?・決められた産業廃棄物だけ処理するのか?不法投棄はないか?・生活道路を使わず、高速道路から、すぐ降りる道路を造れないか?

・もし建設する時、日立市の工務店、建設会社を利用するか?・最初は埋め立て型だけで契約して、途中から、焼却も始めます、にならないか?・埋め立て型と焼却型の両方があると聞いたが…。

埋め立て→地下水汚染の影響、焼却→空気汚染の影響。産業廃棄物運搬車の走行時も含めて、洗濯物が外に干せなくなる？・添付チラシの理由その5の「自分たちが出した産業廃棄物は自分たちで処理すべきです」の中の文章で「事業者で廃棄物を出さないように工夫する為に廃棄物は自分たちで処理すること」と書いてありました。自分の出した廃棄物を自分で処理せず、依頼して処理してもらおうとなったら、無責任になったり、テキトーになったり、無理強いしたり、しそうです。・諏訪町に建設した場合、何らかの恩恵は？例：市民税が安くなる（東海村は原子力があり、市民税安い）運搬車を通る為に必要な道路拡張工事費用、運搬車走行で劣化した道路の工事費用は日立市は出さなくても良い。並びに産業廃棄物関連の全ての費用は日立市は出さなくて良い。・処理した利益は日立市に入らないのに、不利益ばかりのような気がする。・処理場造って人口流出が加速しないか？・候補地は購入するのか？・アレルギーがある人、ない人の身体へ与える影響（ぜんそく等）健康被害が起きた場合、誰が責任をとるのか？・放射性物質の放射線量の数値は毎日計るのか？計った数値は現場に毎日行かないとわからないのか？→月平均だと、他界数値が出たとしても、うやむやになってしまう。・笠間では終了したら公園を作る予定と聞いたが諏訪（太平田鉱山跡地）は周辺300m以内に住居がないのも選ばれた理由の一つなので、公園を造っても、市民、特に高齢者が多いのにわざわざ奥地まで行かないし、行けない。市民の利点でも何でも無い。もし、仮に公園を造ったら、将来的な維持管理費、管理者はどうするのか？・郵便受けに一般社団法人茨城県環境保全事業団からの住民説明会資料が入っていたが、○整備候補地の決定と書いてあり、もう決定した書きっぷりの資料である。自分達の言い分を主張してるだけの資料である。○茨城県内の産業廃棄物が日立市諏訪町に？アンケートにお応えします。

Q1.絶対に反対です。

Q2.該当するもの全てに○です。いや○二重丸です。

Q3.①日立のインフラ整備を、考えて下さい。

県道37号線の油縄子から常陸太田市までの住宅環境・道路状況。国道6号線は、慢性渋滞そこに大きな廃棄物車両が平日に100台以上の通行。油縄子十文字の交差点の問題点あり、

6号国道に出る際左折問題（大型車？）処分場候補地から太田に（大型車）通行できますか？交互通行できますか？

②廃棄物車両は大型車ばかりではないと思います。中型・小型車は県道37号線とは

違う抜け道を、通る可能性が大いにあると思います。その時の対応は？

③冬季期間の4時30分頃からは暗くなり、諏訪の梅林通りは学生通りであり帰宅時間帯です？考えただけでも恐ろしいです。今後25年以上続くと思うと、夜も寝られません。心配です。不安です。

○私も反対ですが、どうしても必要ならばの案です。

前から県の計画にある大久保周辺から常陸太田の真弓に抜けるトンネルは、出来ないのですか。そしてトンネルから処分場候補地の南側へトンネルで結んで搬入する。そのように出来ると、地権者・生活環境問題等も軽減されます。ドライバーさんも安心して通行でき、市民も安心して暮らせると思います。日立南太田ICと常陸太田の真弓からと、二カ所の出入口ができます。市街地を通る車両を大幅に減少できると思います。●大井川知事さんと、梶山弘志経済産業相（担当大臣ですよね）は地元でもあるので、ご依頼してはいかがですか？党が違うとできませんか？何卒よろしくお願い致します。

令和2年3月23日

諏訪町3丁目在住 一市民より

○先日住民説明会に行ったが、県の連中はもうつくるような感じだ。市の職員もいたが、ただ聞いているだけ。県と市はもううらで約束をしているのかとうたがった。もし、できたら今の生活と180度変わってしまう。家をなくすようだ！なので納得いかず、大反対だ。パンダと処分場は物々交換なのか？パンダ、処分場はいりません。

○産廃は捨ててもらってもかまわないが、汚染への対策が十分になされることを期待する。もし、Q2にあるような事項の事が起こるようであれば反対である。少なくとも、トラックが街中を走るのはやめてほしい。専用の道路等を作り、そこからゴミを捨てに行ってほしい。これくらいの事をするのは当然だろう。

○日立市内の産業廃棄物ならしかたないと思うが、県内となると良い気分はしない。ましてや放射性廃棄物なんて絶対に嫌だ。

○放射性廃棄物による影響がとにかく心配。
○どこかには持ってゆかざるを得ない現実が、とても重く感じられる。できるだけ出さないことだが、しかし、どうしても出ざるを得ない”物”について、社会全体として、どう負担すべきか、重い課題に迷うしかないところです。
○添付の資料を見るまでは産廃処分場は致しかたないとは思いましたが、もう既に助川に有るのでしたら、日立市には絶対に作ってはいけないです。高萩の時の候補地の様に（パルプ跡地です）今回の候補地もソーラーにしてはいかがでしょうか。
○日立のせまい道路に大きいトラックなどの車が行き交うのが不安です。近くに保育園もあります。散歩や川遊びにでかけにくくなります。
○送付いただいた資料を拝見し、全く同感です。是非回避するようよろしくお願いいたします。高齢で体調不良のため集会等参加できませんがよろしくお願ひ申し上げます。
○周辺300m以内に住居はなく生活環境への影響は少ないとのことですがゆなご保育園や諏訪小学校に通っている子の親としては今でもドキッとしてしまう運搬車の量やスピードで…大きな事故にはなっていませんがハラハラする場面を見かけるので今以上に増えるのは反対です。子どもたちの登下校を守るため立哨やパトロールを増やしたくても共働きの家庭が多く協力が難しい状況です。不安しかありません。
○・交通量が増え排ガス、交通渋滞が懸念される・子供たちの下校時間重複による交通事故のリスクが増える。責任はとれませんよね。・諏訪梅林・森林もあり環境への影響はほんとうにないのか・通学路を大型トラックが走行する不安・住居などから見えなければ良いのか・別途、後日等の懸案事項は全て具体化した上で建設を検討いただきたい。建設後の事後対応は認めません。
○8月1日地域説明会（産、支・セ）に参加して抱いた疑問と不安自然環境、生活環境が外の2カ所より住民への影響が低いとの強調する説明に？日立市の中心街であり、日常生活道路の6号国道の渋滞状況をどの位（日数・時間帯・）かけて調査して把握してるのか？200・300・500mの法的な基準からとの説明に？600・700m・現地から6号国道迄には、介護施設・保育園・幼稚園・小学校6号国道出るとすぐに日立の主要救急病院など

があり、毎日200台の大型トラック等の往来そしてゆなご交差点は変則的な十字路で大型トラックの出入は危険を伴う。自然環境等より中心街に及ぼす影響を重し、事故・街への騒音・街への排気ガスなど日常生活の主要道路6号国道に関わることを第1にもっと調査の数値を出してほしい。会議終了後 室長と補佐のテーブルに駆け寄り6号国道の状況をもっと把握してほしいことを再度伝えると「6号国道は混むんですね〜」に？（把握していないのかな？と。）外部有識者による検討との事だったが県側は、とにかく丁寧に説明して何とか住民の方に理解して戴きたい！と99.99%ほぼ決定の説明会だった。

○1、私の住んでいる諏訪地区には、桜川と鮎川と二つの川があります。桜川では、少し前までホテルを見ることができました。鮎川の上流には水穴、風穴があり、今も鮎川の流れをきれいに守ることを、そうじをするなど鮎の放流やさけの卵の放流などしています。源流と思われる高鈴頂上真下の湿原にはさんしょう魚がいたこともあります。梅雨あけからの暑い日々は毎年、梅林わきの流れは子どもたちで大にぎわい。これもできなくなると思うとふるさとがうばわれる。反対です。

2、ふってわいたように産廃施設の話。真っ先に思ったことは、原発の放射能のゴミがくるのではです。日立の町は、一番古い東海原発の3kmから6km圏内です。今は止まっているとはいえ、JCO事故をはじめ、いろいろなことがありました。その先「赤旗」の記事、2020、7、16に“放射能汚染廃棄物、一般ゴミに混ぜ焼却”とありました。東海も古いが故に「どうにもならない。一般ゴミと〜」とは考えられること。7/15に福島第1原発のゴミを宮城県大崎市と通谷町に運ばれ、市民が集まり抗議する中、強行されています。7年かけて、他の施設と共に始められました。水の汚染ばかりでない汚染生活することは反対のみです。

3、「産廃そのものの責任は事業者にある」と原則を守って仕事をきちんとやってほしいです。そのおざなりが「ミナマタビヨウ=鉛中毒」等々、病になっても原因不明と企業が責任をとるまで長い苦しい たたかいがあったことは沢山あります。原発はその最たるもの、いまだにどうできるかからないのですから

ーそれを私たちの住むところで、ごまかして
つくることは許されない！！

4、3、11の東北をはじめとする大津波は原
発をもおそい私の妹家も日立をめざして少な
いぎりぎりのガソリンで“ヒナン”してきま
した。その放射能汚染は、日立の山にも降り、
春の山草、たけのこ、秋のきのこは10年たっ
た今も食べることができません。じいちゃん、
ばあちゃんの楽しみだったもの、子や孫に伝
えられません。これは長い歴史の中のふるさ
とを亡くしています。ー反対です。その上、
あの時の避難は何時間も何時間も帰宅できな
かったのです。6号国道を北から南への私た
ちの町。廃棄物満載の車の渋滞（今も渋滞な
のです）ー反対！！5、コロナで集まって
話も聞けないし抗議もできません。それを幸
いにして、コミセンや自治会に押し付けなく
ずしにやるようなやりかたは許されないと
思います。

○保育園や学校等が近くに有り、車の交通量が
増える事で子どもたちが危険にさらされると思
う。

○1,日立の車の流れは悪い現状。産廃を運ぶト
ラックが増え一層悪化する2,鮎川から現地まで
は道路が狭い。生活の安全性が悪くなる3,放射
性廃棄物絶対反対

○生活の安全の中には、子どもたちの育成も重
要視しなければならない。今普通に休日たくさ
んの子供達が遊んでいる諏訪梅林は将来必ず汚
染されて遊ぶ事等できなくなる。この歴史ある
諏訪梅林は後世に残さなければならないし過去
の遺物については絶対に駄目である。その他す
べてに於いて断固反対する！最終処分場はなぜ
今日立市になのか全然理解できない！利権が大
きく絡んでいるのは明白だし、日立市を候補地
に発表した無能な県知事には一刻も早く知事を
辞めていただきたい！！

○諏訪小学校の子供たちの通学路になっている
し心配ですしとても不安ですので全体反対です。
放射性廃棄物も心配ですので、市内の環境も悪
化するので反対です。

○放射性のものを置く場所は電力会社がきちん
とすべき事象。→原発内で処理すべき。生活の
ゴミも神峰にあるので人口低下するなかで処理
場は不要と感じます。

○今でも交通渋滞で不便しているのに、さらに
大型車が通行するなど考えられません。東海原

発の10キロ圏内に入っている日立市民が避難
する時にどうする事も出来ないと思います。山
側道路～6号国道～大平田 この区間には小・
中・高校、幼稚園、保育園もありとても交通事
故が心配です。

○反対だけではダメ！産廃は不法投棄にも連な
るので公的処分場は必要です。日立が費用的に
も有利となっているのは、梅林前道路をそのま
まであるからで、引き受けるなら山側道路の費
用を持ってもらい、トンネルを通してもらう事
を条件としてはどうか。8/31 18:00ニュー
スで決まったとあったがどう云う事ですか。

○子供が諏訪梅林の川で遊んだりしても、水質
が汚染されないか心配です。

○建設に強く反対します。諏訪梅林や鮎川の上
流に作れば環境汚染により、子どもたちは遊べ
なくなる。土や水や空気が汚染され、人口減少
に悩む日立はますます人口は減ります。転出は
さらに増え、転入はさらに減る。日立市議会は
公開してやるべき。なぜ非公開なのか？日立が
県外からの、あるいは放射性廃棄物を受け入れ
る義務はない。県内でも人口の多い日立市の中
心地に作るのは本当に迷惑である。

○処分場そのものの安心、安全に絶対はないと
思います。通行予定道路の近くに住民のものとし
ては、騒音、大気汚染、振動など、また運転す
る際の緊張、子どもたちの歩行や自転車など危
険極まりないと思います。の案も出さず候補地
ですと言われても検討しましたが無理でしたと
言われればそれまで。日立市は若い世代に、色々
支援して呼び込もうとしている時、こういう言
われればそれまで。日立市は若い世代に、色々
支援して呼び込もうとしている時、こういう施
設ができることはマイナスにしかならないと思
います。コロナで落ち着かない生活をしている
中で、みえないところでどんどん決められてい
くのかもと言う心配もあり。市報にも説明会の
ことなど載せるべきではないかと思えます。

○自己責任は建前としては当然。しかし、ごみ
はあふれている。自己責任と建前を振りかざし
ていては環境汚染が進むだけ。もっと処分場は
必要と思う。自分のことだけ考えず、全体とし
て、より良いのは何かをみんなで考えましょう。
何でも反対では世の中良くならない。

○廃棄物処分場への道が一つしかなく、トラッ
クが200台も通るといのは、排気ガスの空
気汚染や、歩行者や自転車通行の安全性が懸念

される。特に近くに保育園があるという立地への建設は容認しがたい。県や市は近隣住民の意見を聞き入れ、建設の案を再検討すべきである。〇〇日立市に2か所も処分場を作らなければいけない意味が分からない。誰がOKをだしたのか。選定の際に地元の意見は聞かれないのか。質問に対する答えが不明確。不誠実。

〇通学路にもなっている道で、今でも交通量に不安があるのに、さらに増え、排気ガスも増え、とっても心配である。

〇6号国道及び処分候補地の近くにある団地周辺の道路の混雑が一番問題。

〇基準値を超えた産廃や規定外の物質が混入することはないのか？どのようにチェックするのか。汚染された場合、だれが責任をとるのか

〇決定前に十分な説明が欲しかった。

〇自治体に処分場を作る義務はないという原則、日立市にはすでに産廃処分場があるという事実、Q2すべてへの不安から処分場建設に反対します。しかしそれでも事業者だけで負いきれぬのであれば行政（国、県、市）が綿密な調査と埋立ではないような先端技術の開発を進め将来への安心を確実にできる施策を考え市民に提示することが先決と思います。

〇学校が近い為子供らへの影響がないか不安。また、自宅が道路沿いでありトラックの通りが、今よりさらに多くなると思うと騒音はひどくなるだろうし、洗濯物への汚れといった生活への影響も心配。家を購入したことに後悔。こういうのがない環境の周囲を選んだためにあとからこういう場をつくらないでほしい。

〇6号国道、山側道路は、いつも混雑しています。処分場が出ればますますトラックなどが増えて混雑することになると思います。6号国道から梅林に入る道路は、幅も狭く今でも対向車がトラックだと運転する時に恐さを感じます。それが増える事も不安です。

〇放射性廃棄物について一もしそれが原発によるものなら（医療用もあるので）、私は原発そのものに反対です。原発の建設のはじめから「トイレのないマンション」と言われてました。地域の自然環境について「農業への影響がほとんどない」が理由ということは環境への影響は大ということですよ！

〇反対ではあるが、決まったことを覆すのは不可能ではないでしょうか。県からの突然の発表に地域の方が一番困っているはずである。であ

れば地域の方の安心、安全を最優先に行動すべきである。日立市民全体の問題として、今後の具体的な計画には注視していく必要があると思います。

〇産廃処分場は、どこかには作らなくてはならないことは理解しているが自分たちの住む場所が近くでなくてもいいのになあと言う思いはある。諏訪梅林等、近隣の住民、子どもたちの憩いの場の安全は確保されて欲しい

〇反対の理由

1、当市のゴミ処分場は確保されている。

2、持ち込みを認めてしまえば県外から搬入の恐れあり。3、福島原発でも汚染物質も同様。東海第二原発の再稼働も絶対反対です。

〇川が汚染され、今まで放流して自然を保護してきたのが台無しだ。決めた議員の自宅に捨てる!人殺し!

〇住民説明会で出された質問に対する県の回答書が、町内会の回覧で回ってきました。もっともらしい回答でありましたが、市民代表の市議としてもしっかり対応策の進歩のウォッチとアクションをお願いしたい。個人的には特に交通の面で不安あります。通学路でもあり児童、生徒などを巻き込む事故などが起きないか心配です。又、行き帰りも油縄子交差点からのルートが示されていますが、現在、大型車は諏訪小下から右折して、大久保小前を通過して多賀駅入り口に向かうルートも通行が可能になっており（逆向きルートは禁止らしい）、産廃の車も帰りのルートは、この道を通ってしまう車も多いのではと思われます。ローソン諏訪店前から諏訪交流センターの間など道路の狭い部分もあり、現在でも大型車の通行があり、妻が自転車の運転時に大変危ない思いもしています。そもそもこのルートは、現在認められている大型車運行もやめてもらいたいと思っております。

〇地域住民の生活の安心、安全が脅かされる。

このような施設の受け入れは断固反対します。

〇日常的に利用している梅林通りの交通量増大を特に危惧しています。大型車が多数、細い道を通る事で、振動、騒音、排気ガスが増えると思います。通学路にもなっていますので、子どもたちの安全も心配です。

〇今のままの道路の幅では絶対危ないし危険。まず両側の歩道のどちらかを潰してでも車道を広げないと絶対無理。あと極力、木の枝の伐採や切断など、障害物の撤去。とにかく道幅を広

げることが第一。今の道幅では絶対に事故は増える。特に6号の入り口から、平和大霊園の入り口ぐらいまで道幅を広げるべき。

○お願いします。これ以上転出者（日立市から他の市へ）増加の要因を増やさないで下さい。若い人をいかに集め、将来に希望をもって生活していけるか…という踏ん張りどころの今、イメージダウンする（心配だらけの）この件を受け入れるのはリスクが大きすぎます。海、山と自然に恵まれて魅力をもっとうまくアピールする工夫に力を注いでほしいのです。頑張ってる人たちが気の毒すぎます。具体的な不安要素がすでに声が届いてるようなのであえて記載はしません。どうか建設地再検討をお願いします。

○・交通渋滞に拍車がかかる。道幅の狭い、日立一太田線はトラック等の大型車両の通行は不可、無理にとおる危険性がある。・交通量が多くなれば道路のいたみも増えます。補修の頻度が増え、費用負担が増える。市の負担が無いとは思いますが。設置に伴う数々の行政上の仕事量と費用の発生増をどうカバーするのか。設置に伴い地元および日立市の利点は何か、明確ではない。そもそもゴミは発生元が処理すべき。他に委ねるのは考えが甘い。自己責任の考えに立たないとゴミは減らない。

○放射性廃棄物を受け入れることには絶対反対！考えられない！！

○子どもが鮎川で遊んでいるので(保育園にて)自然環境への不安があります。

○茨城県内の産業廃棄物処理場に関するアンケート

1、日立市諏訪町に作ることに反対します。
2、不安事項－A：生活の安全 B.道路交通
D.騒音 E.地下水の水質汚染 *：その他：
東海原発 災害発生時、諏訪町は避難区域に該当する。

3、意見

「2項の不安事項」が有り、説明会（8月19日：油縄子小学校）に参加しました。説明会を聞いた結果、「県にとって、安く建設できる所を選択した」事への県庁内用説明資料であって住民を納得させる資料になっていない。疑問点や意見を各項目毎に下記します。
A：県の設置検討結果を聴講しましたが、心配事項下記します。

当日は県の説明者が資料読み流したので、考察する時間がなく、疑問点、問題点は指摘出

来ませんでした。住民説明会資料頁14 候補地の選定経緯⑥ 2. 生活環境への影響について

1) 周辺住居の状況：○500m以内：30戸程度

疑問点：住居は少ないが、処理所建設により生活に支障（騒音、道路混雑等）被害を懸念して移転する場合は、移転費など補償されるのか？

2) 候補地周辺飲料水の状況：○下水道給水区域

疑問点：産廃品運搬車による、道路に埋設されている上下水道へのダメージが発生した場合の補償はされるのか？修理費用は勿論、住民が上下水道使用できない場合の補償はされるのか？

3) 浸出水処理：○

疑問点：環境基準を超える処理水が下水管に放出された場合、市の排水処理場の設備は処理可能なのか？市の排水設備に影響を与えた時の補償はするのか？

4) 交通アクセス：○

問題点：幹線道路利用により良好と判断しているが、道幅や交通量の実態を確認していない。

意見：①鮎川橋北からの進入路：道幅が狭く大型車のすれ違い困難。又、危険ハザードマップからは「土砂崩れ危険区域」を通ることになる。②油縄子交差点からの進入路－交通渋滞地域（諏訪5差路～兎平）であり、一日100台往復200台（2分15秒に1台通過）とすれば、油縄子交差点が大渋滞する。諏訪町側から6号上り方向に右折する車両は一回とすれば、油縄子交差点が大渋滞する。諏訪町側から6号上り方向に右折する車両は一回の青信号で1、2台しか右折できないのが、現状です。6号下り路線から諏訪町方向に左折しても、旧国道の信号で詰まり、数台しか左折できず国道が渋滞する。③常陸太田方向からの進入路－道幅が狭く、大型車のすれ違いは難しい。又、大型車通行時の振動で、落石などを誘発しやすい。④上記全道路共歩行者用のガードレールの無い所が多い大型車の幅が狭い。道路としては、道幅が狭い。

5) 交通安全への影響：△

疑問点：一部市街地、小学校ありで△としてあるが、どのような対応をして○にするのか？

6) 主な産業等：○ 工業地域であり利便性向上の可能性

疑問点：現状、日立市の産業処理施設はあり、利便性にはならないと思う。

7) 自然、文化、観光設備：△ 周辺の公園や水辺が市民の憩いの場として利用されており配慮が必要

疑問点：具体的にどの様な対応をするのか？

8) 景観への影響○ 周辺からは見えない

疑問点：周辺から見えてはマズイ事があるのか？キチンとした設備であれば、周囲から見えても良いのではないか？

9) その他：県の説明会資料に記載されていない事項

疑問点：東海原子力災害避難地域内に建設されることになるが、原子力災害発生時にはどのような対応するのか？本設備関係者も避難するはず。無人時の対応を確認したい。以上の問題点、疑問点が有り、地域住民が納得出来る対応をしなければ建設反対です。日立市長、市議会の対応が知りたい。

B：公聴会に出席された方々の意見を下記します。

1) 原発事故による避難地域に設置することは反対。原発事故時どう対応するのか？：県の具体的返答無し。

2) 産廃処理設備に国道、県道からアクセスが有るとしているが、道路状態悪く反対する。道路が狭い、歩道が無い部分がある、通学路である、交通渋滞地域である。高速道路又は山側道路から直接アクセス出来る道路を建設されたい。

3) 諏訪表原地区の地下水（井戸水）は、現状でも飲み水には不適（保健所での確認）よって、これ以上水質不良になる要因の設置は反対。ー以上ー

○産廃車が通る事になる、諏訪梅林通りには、歩道がない所があり大変危険である。

○同封（チラシ）の事すべて不安です。反対しかありません。

○持ち込まれる廃棄物に不正なものが混入していないか、チェックの方法は？書類だけで、現物をチェックしないのではないかと心配です。管理する職員が書類だけでなく現物をチェックする等の仕事をするのか？また、不正なものが持ち込まれたことが後でわかった時、職員にどう責任をとらせるのか、決めておいてほしいです。

今までの例ですと、持ち込んだ業者が悪いというだけで、処分場の管理責任を問うたという話を聞いたことがないので、処分場の管理責任を明確にできるようにしておいてください。

○諏訪梅林で川遊びできるのを、毎年子供たちがとっても楽しみにしています。水質汚染になってしまったら遊べなくなってしまいます。コロナもあり、今まで通りの生活ができないなか、梅林へいき、川遊び以外にもお散歩したりして、家族全員でとっても癒される場所で大好きです。お水がとってもきれいで自然に囲まれていて、今後もこの場所を利用したいと思っています。どうかお願いします。このまま素敵な場所を残していただきたいです。よろしくお願いします。○処分場が近くにいることに関しては不安はあります。でも反対ばかりの意見だけではなく、このようなアンケートをとる前に、共産党の皆様は処分場に対してのこれからの計画等の具体的な意見を聞かせていただきたいと思います。諏訪がだめなら諏訪がだめならまたほかの地域と言うことになっていくのではないのでしょうか。○県内他に候補地があると思う。候補地で諏訪町の評価が高い？何を理由評価が高いのか。騒音、排ガス、道幅が狭い、車による歩行者の安全。

○日立のイメージダウンで人が寄り付かなくなるより、市民ばかりでなく県外からも人が集まるような、観光施設などを作られるといいと思います。

○1. 感染性産廃、アスベスト、廃PCB、ダイオキシン類といった特管等を含めた有害物質が、車両により搬送されます。これら有害物は、特に車両への積込み、積卸し作業において、荷台、タイヤ等の車体に付着することになり、特に車両への積込み、積卸し作業において、荷台、タイヤ等の車体に付着することになり、一般道での運搬中での漏洩、振動や風圧により周辺へ飛散することになります。2. こうした運搬中における有害物質の飛散や漏洩がないようにすることが法規制としてあるわけですが、ではどのようにして飛散等が生じていないことを確認しているのか、といった質問に対しては「シート掛け」「随時の目視監視」というのがエコフロンティアかさまでの返答です。3. つまり、こうした有害物質が運搬車両の周辺に飛散し、道路を歩いている住民が有害物を吸引する接触するというリスクを抱えるという問題がある

わけです。4. 処分場エリアを含めて、こうした産廃の輸送ルートにおける周辺住民の生活環境の保全について、きちんとした適切な配慮が大変重要であり、客観的なエビデンスを公開する必要がありますと考えます。5. そうした観点から、現在のかさまでの環境調査実施と結果公表と、環境ISO等による第三者機関による運営実態の検証が必要と思慮いたします。9/7の市議会での対応に期待しております。

○どこかに作らなくてはいけないのは理解するが、決まり方があまりにも一方的

○安全と言える科学的な100%の根拠と環境に与える可能性がある影響に対し100%問題ないと断言できるまで作るべきではない。僅かな可能性でも排除できない場合は、再度検討すべき。

○廃棄処分をのせたトラックがどんどん山に来ると思うと不安。自然豊かなのにわざわざ汚染したものを持ってくる必要ある？

○反対します。小学校や保育園が近くにあるし、住宅地の中をトラックが通るのは心配です。山側道路から大久保中の方に左折するトラックが必ずいます。近道を見つけたら約束なんて守りません。まずはゴミを減らす対策をお願いします。日立として、受け入れないで下さい。

○反対します。小学校や保育園が近くにあるし、住宅地の中をトラックが通るのは心配です。山側道路から大久保中の方に左折するトラックが必ずいます。近道を見つけたら約束なんて守りません。まずはゴミを減らす対策をお願いします。日立として、受け入れないで下さい。

○汚染や悪臭が心配です。

○目先の事ばかり見ないで、子供、孫その先を考えて諏訪地区の市会議員は何をしているのかな？

○自然豊かな土地に、廃棄物を積んだトラックが一日中往復するようになるのかと思うと、残念です。また将来、放射能汚染された廃棄物の処分に使われる可能性もあります。決めてしまってから住民に説明では、理解が得られないと思います。

○産廃処分場からの汚染物質への環境の影響、飲み水の汚染による健康被害の心配がある

○環境汚染に多大なる悪影響を及ぼすことが目に見えてわかる 何故日立市にそのような廃棄物処理場を作るのか意味がわからない！！ 市民の命を何だと思っているのか！頑固として対

反対である！ 人間が住んでいる場からかなり離れた場所につくるべきである！これからある子ども達が余りにあなた方の間違った判断で苦しめることは絶対許されない

○何が処分されるか（今後安全なものだという担保もない）埋め立てることでの景観の変化も。

○日立の諏訪町は日本にとって重要な水脈のある場所です。これ以上自然破壊をしないでください。美しい水を汚さないためにも反対します。

○最終処分場、どこかに造らなくてはいけないのですが、こんなにきれいな所に造っては子どもたちへの遺産が負の遺産になってしまうと思います。どれくらいのゴミが出て、どうしていかなければならないか、皆でもう一度考えられるような機会があると良いと思います。どうぞこれからも市民のための政治を行ってください。よろしくをお願いします。

○環境アセスメントをしっかりと行い、慎重に判断を。科学的知見を結集させて、取り返しのつかないことがないようにすべきです。

○離島や無人島を活用した方が良いのでは？

○住民は少ないが、さらに減るなど足元を見ている。放射能も蓄積されるため生活に不安を感じる。

○鮎川も近く本当に自然環境へ影響がないか不安です。

○小学生の子供がいます。一番は交通量が増える事により事故の心配があります。また、自然環境が変化してしまう事が不安で仕方ありません。候補地決定と、住民への説明会の順番が違うと思います。いかにも諏訪地区に決定したかのようなアナウンスにも怒りしかありません。

○大気汚染 人口減少 人体の影響(特に子供)

○付近の保育園への影響が気になる。

産業廃棄物最終処分場アンケートのお願いチラシ

表面

産業廃棄物最終処分場問題

～アンケートのお願い～

茨城県内の産業廃棄物が

日立市 諏訪町に?

日本共産党日立市議員
 小林まみ子 TEL:090-1211-8810
 千葉たつお TEL:090-9660-1245
 〒319-1225 日立市石名坂町1525-21
 TEL:0294-53-8501
 FAX:0294-53-8502



太平田鉱山跡地を 新産業廃棄物最終処分場の候補地と発表

5月26日、大井川知事は諏訪町の日立セメント太平田鉱山跡地を新産業廃棄物最終処分場の候補地としたことを発表しました。
 日本共産党日立市議員は、本計画によって日立市内に、県内の産業廃棄物が多量に持ち込まれ、市民の生活環境が悪化することを大変心配しますので、多くの方のご意見を伺うため、**アンケートを実施**いたします。ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

県内候補地で日立市諏訪町の評価が高い?

茨城県は「あり方検討委員会」を2019年3月に設置し、第4回会議(2019年10月7日)から非公開で会議を進め候補地選定を進めてきました。第6回会議(2020年2月7日)で残った候補地である**城理町上古内、常陸太田市和田町、日立市諏訪町の3カ所**のうち、**日立市諏訪町**が最も総合評価が高いとして候補地としたことが分かりました。
 日立セメント太平田鉱山跡地は2019年3月で採掘を終えています。現在、笠間市にある最終処分場「エコフロンティアかさま」の後継施設として**2025年度**の共用開始を目指すとしています。概算設備費は**208億円**です。

生活環境への影響が少ないことが理由?

日立市諏訪町の周辺300m以内に住居はなく、事務所が1戸のみで、生活環境への影響は他の2カ所より少ないとしています。また、工業地域のため、農業への影響がほとんどなく、景観への影響もないと説明しています。

市民の方から疑問や不安の声が寄せられています。

○日立市の真ん中に毎日、産廃車が入ってくる——日立市全体に関わる大問題

県内人口3位の日立市の中心部(国道6号)に産廃運搬車が南と北から毎日100台、23年間、県内の産業廃棄物が搬入され続け、渋滞や排気ガスが増え、市内環境が悪化します。
1日当たり100台、往復で200台の産廃運搬車が通ります。営業時間は午前9時から午後4時30分の7時間30分なので、**2分15秒につき1台の産廃運搬車が通行**するようになります。



産廃運搬車が通行に利用すると県が想定している「梅林通り」には「通学路」の看板がある。

○東海第二原発との関り

東海第二原発で過酷事故が起きたら、日立処分場は使用不可となります。また、放射性廃棄物の捨て場になる恐れがあります(笠間の実例あり)。諏訪町は東海第二原発から僅か1.2kmです。

裏面

日立市内に県の産業廃棄物処分場は必要ないと考えます

理由その1 そもそも産業廃棄物の処理責任は事業者にあります。
 「産業廃棄物処理法」には「事業者は、その事業活動に伴って生じた産業廃棄物を自らの責任において適切に処理しなければならない」とあります。つまり「産廃の処理責任」は「産廃を排出する企業・事業者」にあります。
 現在、全国各地で、産廃問題をめくって裁判闘争や紛争が続えませんが、上記の「**産廃そのものの責任は事業者にある**」ことが前提となります。

理由その2 自治体(県・市)に処分場を作る義務はありません。
 財界などの要求で、「産業廃棄物処理法」が改正(2000年)され、上記の原則を明確にした上で、自治体が「処理することが必要であると認める産廃の処理を行うことができる」としました。
 あくまで、自治体が産廃を処理することができるだけであって、**産廃処理が自治体の義務とはなっていません。**

理由その3 日立市には公共廃棄物の処分場がすでに有ります。
 日立市は、すでに市の産業廃棄物処分場を持っています。全国で行われている「公共関係による産業廃棄物事業」の件数は85件あり、茨城県内では笠間市(エコフロンティアかさま)、神西市(鹿島共同再資源化センター)、日立市(日立市滑川山産業廃棄物最終処分場)の3件があります。
 なお、日立市の「日立市滑川山産業廃棄物最終処分場」は、「市内の公共事業で排出した廃棄物を埋め立て」しており、**自分たちで出した廃棄物を自分たちの施設で処理しています。**

理由その4 エコクリーンかみね(清掃センター)は、今後11年間の運用を予定
 溶融炉など中間処理施設について県は「日立市から中間処理施設を作ってほしい」と要望があれば溶融炉を作る」と述べています(6月20日、大平田集会所住民説明会の質疑応答)。現在、日立市で稼働している「**エコクリーンかみね(清掃センター)**」は、**今後11年間(2031年まで)稼働する目標**とします(「日立市総合計画 後期基本計画」より)。
 県は2025年に最終処分場の運用開始を目指していますが、2025年はエコクリーンかみねが稼働中であるため、**日立市にとって中間処理施設の増設は不要**です。

理由その5 自分たちが出した産業廃棄物は自分たちで処理すべきです。
 廃棄物の削減やリサイクルを推進するためには「なにを原材料に使用しているか」を知っている事業者こそ、排出量削減や再利用に効率的に取り組めます。「事業者で廃棄物を出さないよう工夫するために、**自分たちで出した廃棄物は自分たちで処理すること**」が産廃問題の解決の根本です。事業者の役割と責任を明確にする公共関係の処分場は不要と考えます。

上諏訪・大平田集会所の住民説明会で多くの質問や意見
 上諏訪集会所と大平田集会所で6月21日、住民説明会が開催されました。茨城県担当者から資料を使った説明があった後、以下のような質問が出されました。

質問: **放射性廃棄物**は? 県外からも搬入可能とするのか?
 回答: 地元の理解が得られなければ受け入れられないので、地元と**協定を結ばなければ受け入れ**る。
 質問: 「透水シートが破れた」というニュースを耳にする。県は「透水シートは50年持つ」というが一般的には10年程度である。保証書は無いのか?
 回答: 実験結果から**50年は持つと予測**した。
 質問: 下水道は諏訪梅林までしかないが、県は下水道を作ったら管理はどうするのか?
 回答: **下水道は市が管理**するもので、市と協議する。

以下のような意見が出されました。

- 「候補地を絞る際の評価項目の設定が「**作る側の立場**」で設定されている。**候補地決定のプロセスに納得できない。**」
- 「**下水道の老朽化**が心配。既に老朽化しているのに、今後40年から50年間取換しないか。」
- 「今後23年間**層害**に耐える事が達成できない。」
- 「**交通量**が増えてしまうと、高齢者の方が散歩に出られなくなり家に閉じこもってしまうのでは。」
- 「このような進め方ではどこにいったって**反対される**に決まっている!」

疑問・意見 納得できない



「過剰に疑問や不安」の見出しで茨城新聞が報道(6/22付)

皆さん、是非、意見や疑問などを教えてください!
 今後、諏訪学区を中心に住民説明会が開催されますが、新型コロナウイルス感染症防止対策のため地域住民の方々のみ参加対象となり、**私たち市議員も、対象住民ではない人は説明会の参加や傍聴ができません。**
 ですので、**是非、質問や意見などを教えてください!**(アンケートは別紙です。)

新産業廃棄物最終処分場整備調査特別委員会の公開の申し入れ

日本共産党市議団は、9月18日に新産業廃棄物最終処分場整備調査特別委員会の公開の申し入れを行いました。特別委員会について市民からは「公開してやるべき。なぜ非公開なのか？」といった疑問が出ています。市民の声が特別委員会に反映されるよう、公開を求めます。

2020年9月18日

日立市議会議員 茅根 茂彦 様

新産業廃棄物最終処分場整備調査特別委員会委員長 佐藤 三夫 様

日本共産党日立市議団

小林 真美子

千葉 達夫

新産業廃棄物最終処分場整備調査特別委員会の公開を求める申し入れ

新産業廃棄物最終処分場整備調査特別委員会が8月24日まで5回開かれ、9月議会開会日にて、小川市長は特別委員会について「紳士かつ丁寧な話し合いに厚く御礼申し上げる」と述べておりました。

しかし、市民からは「特別委員会に市民が傍聴できない。マスコミも入れず、どのような審議されているのか、市民の声が反映されているのか疑問」、「28人の議員のうち委員が8人では少ない」といった声があります。

新産業廃棄物最終処分場に関する様々な組織の審議において、市民の声を反映させた審議であることを広く市民に理解してもらうためには、非公開ではなく公開することが必要と考えます。

よって、次回以降の新産業廃棄物最終処分場整備調査特別委員会に関して、以下の事項を求めて申し入れます。

1. 特別委員会を公開すること

傍聴者の参加やマスコミの取材を許可すること。傍聴者は「オブザーバ」として一部発言を許すこと。または別室に傍聴者用の部屋を設けることや音声の提供など公開に最大限努力すること。

2. 特別委員会の委員選出方法を改定すること

会派ごとに1名以上は選出される基準とする、または重要事項については8人ではなくメンバーを適切に増やす、または28人の全議員で新産業廃棄物最終処分場整備調査特別委員会を構成すること。

以上

しんぶん赤旗の見本紙を お届けしています。

日本ジャーナリスト会議
**JCJ賞
受賞**

ウソと改ざん、忖度だらけのアベ政権。
ウンザリする政治を終わらせ、
国民のためにはたらく正直な政治をどうつくるか。
みなさんに政治の真実をつたえ、
いっしょに考える「しんぶん赤旗」
ぜひ、お読みになってください。

ジャーナリズム、
いまこそ
真実、共同、スクープ

**アベ政治
たおすチカラ**
「市民と野党の共闘」を
つたえる新聞です

**8時間働けば
普通に暮らせる社会へ**
希望を届けます

日刊紙には
電子版(月3497円)
もあります



日本共産党

わたしの **一押し** はコレ
政治・社会面からくらし・文化・スポーツまで

しんぶん赤旗

お申し込みはお近くの党事務所または党員が下記の住所まで
日本共産党中央委員会
〒151-8586 東京都渋谷区千駄ヶ谷4-26-7 TEL 03-3403-6111(代表) FAX 03-5474-8358

購読申込書	おなまえ	おところ 〒
	電話 ()	○をつけてください。 日刊●3,497円 日曜版●930円

日本共産党北部地区委員会

日立市石名坂町1525-21
電話0294-53-8501
Fax0294-53-8502
E.Mail ibahoku@jcp-net.jp